令和3年度

事 業 年 報

Activity Report 2021





ご案内

事業年報の詳細は 当協会のホームページから御覧いただけます。

けんこうリンク





まえがき

当協会の事業運営につきましては、平素より格別のご支援、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、令和3年度に実施いたしました各種健診・検査実績を事業年報として編集し、発刊する運びとなりました。本年報では、地域、職域、学校及び母子保健などの実績を、実施主体や性・年齢階級別に示しております。併せて、当協会が実施した普及啓発活動の報告や、各種研究委員会の開催状況も掲載しております。

さて、令和3年度においても、当協会の事業目的である茨城県民の疾病予防・健康の保持増進、並びに健康寿命を延伸するための健康づくり支援を推進するため、各種事業を積極的に展開してまいりました。

健診検査事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、健診の中止や、感染拡大防止対策による実施基準人員の上限設定があったものの、市町村や医療保険者等へ幅広い受診率向上対策を提案したところ、受診者数は前年度を上回りました。職域健診や、児童・生徒を対象とした学校健診についても、複数の事業所や教育委員会を新規に受託できたことにより、概ね計画どおり実施することができました。

これらの健診・検査の実施にあたっては、県民の皆様へ品質の高いサービスを提供できるよう、健診・検査機器や検診車の保守を継続し、精度の維持に努めてまいりました。また、技術スタッフの育成・教育のため外部研修及び関係学会へ積極的に参加するとともに、読影や検査の判定を行い、各種診断を担う専門医師による研究委員会を開催し、健診・検査精度の向上に努めてまいりました。

そのほか、予防医学運動の一環として、関係機関の協力を得て、広報誌やポスターの配布などを行い、疾病予防に対する正しい知識の普及と受診率向上に向けた活動も展開してきました。

今後も、県民の皆様の健康づくりを総合的に支援することで、豊かで活力ある生活に貢献すべく、引き続き真摯に事業運営に取り組んでまいります。

最後となりましたが、各方面の皆様には本年報をご高覧いただき、当協会の事業活動へのご理解を深めていただくとともに、県民の皆様の公衆衛生向上を目的とした活動などにご活用いただく一助となれば幸いに存じます。

公益財団法人 茨城県総合健診協会 会 長 永 田 博 司

目 次

1	はじめに		
	1-1 1-2 1-3 1-4 表 1-1-	協会概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	結核健診 2-1	結核定期健康診断等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
3	地域保健 3-1 3-2 3-3 3-4 3-5 3-6 3-7 3-8 3-9 3-10 3-11 3-12 3-13	特定健康診査等・ 肝炎ウイルス検診・ 二次予防事業対象者把握事業・ 肺がん検診・ 大腸がん検診・ 乳がん検診・ 子宮がん検診・ 背部超音波検診・ 前立腺がん検診・ 情粗鬆症検診・ 風しん抗体検査・ 新型コロナウイルス感染症検査・	15 16 17 19 21 22 23 25 25 26 27
4	職域保健 4-1 4-2 4-3 4-4 4-5 4-6	(その他の健診含む) 定期健康診断等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31 32 34 35
5		尿検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40 41 42
6	母子保健 6-1	先天性代謝異常等検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
7	普及啓発 7-1	事業 普及啓発活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
8	8 - 1	委員会・研修会等 各種研究委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

数表について

- ・ 百分率(%)は、原則として小数点第二位で四捨五入している。ただし、第二位で 差異が読み取れない個所については、小数点第三位で四捨五入している。
- 数字が、【0】の場合は【-】にて表記している。
- ・ がん検診追跡調査結果については、令和5年5月末現在集計値。

1 はじめに



1-1 協会概要

■ 設立趣旨

(公財) 茨城県総合健診協会は、県民を対象に、疾病予防及び健康の保持増進に関する正しい知識の普及啓発と調査研究、並びに結核・がん・循環器疾患等の疾病予防を目的とする健康診断を、より効果的に行うため、(公財) 結核予防会、(公財) 日本対がん協会、(公財) 予防医学事業中央会の各茨城県支部を統合し、昭和56年に設立した団体である。

■ 経営理念

県民の健康づくりを総合的に支援することで、県民の豊かで活力ある生活に貢献します。

■ スローガン

Do our best with smile 「受診者の立場に立って健診を、先ずは明るい笑顔から」

■ ネーミング 「けんこうリンク」

安心できる健康診断をとおして、健康で充実した日常生活へ"つながる"。また、お客様と当協会が健康に関する課題の共有によって日常的に"つながっている"という意味を込めて、同意の英語である「リンク」を用い、「けんこうリンク」と名付けた。

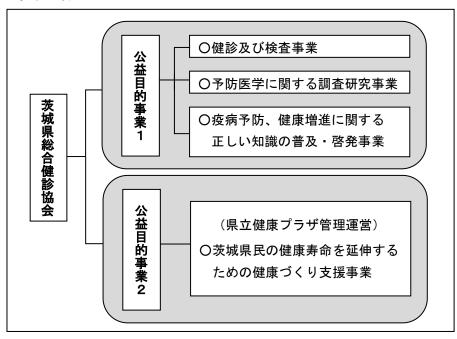
【十人 こうりンク」と名付けた。

■ シンボルマーク 「ハートの聴診器」

「聴診器」を図形化している。聴診器は、お客様と当協会をつな げるアイコンでもある。さらにハートで優しさを添え、心と体を 軽くする安心感を表現している。



■ 事業内容



1-2 令和3年度事業概要

当協会の事業目的である、茨城県民に対する疾病の予防・健康の保持増進、並びに健康寿命を延伸するための健康づくり支援を推進するため、各種事業を展開した。

当期の主な事業の概要は、以下のとおりである。

◇ 公益目的事業 1

1 健診・検査事業

地域保健

新型コロナウイルス感染症の拡大により、特定健診や女性のがん検診で一部の日程が中止となったものの、多くの市町村で当初の計画どおりの健診を実施することができた。

また、各市町村においても、前年度には控えていた受診勧奨を積極的に行った結果、受診者数は、前年度に比べ全ての項目で増加した。

しかしながら、感染拡大防止の観点から、1 日あたりの予約件数の制限や狭隘会場を廃止したことによる利便性の低下に加え、予約に対する抵抗感などの理由により、コロナ禍前の受診者数を回復するには至らなかった。

② 職域保健

一部の老人福祉施設や障がい者福祉施設等の職員及び入所者の健診において、施設内の感染拡大や感染防止の理由により、延期や中止があったものの、その他の事業所においては概ね計画どおりの健診を実施することができた。

定期健康診断では、100 人規模の事業所を新たに複数受託したことや、前年度に対象年齢 を制限して実施した大学職員の健診が、全年齢に戻したことなどにより増加した。

また、がん検診は、教職員の受診者が増加したことにより、肺がん検診や定期健康診断と同時に実施する大腸がん及び前立腺がん検診が大幅に増加した。

さらに、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を1事業所から受託し、2回の接種を行った。

③ 学校保健

年度当初から、概ね計画どおりの健診を実施することができた。

尿検査や心臓病検診では、一部の市教育委員会を新たに受託したことにより大幅に増加した。 学生等の健診では、一部の学校で留学生が来日できないことによる日程の延期や中止があった一方、前年度にリモート授業や実施学年を限定したことにより大幅に減少した大学等の 健診が通常どおりに実施できたことなどから、学校保健全体で前年度を上回った。

2 疾病予防、健康増進に関する正しい知識の普及・啓発事業

① 普及啓発活動

健康教材の無料貸し出しのほか、結核予防週間、がん征圧月間、世界禁煙デーにおいて、 県内全域にポスター配付、ホームページによる告知、横断幕掲示、茨城県公式ツイッター (現エックス)による周知等を実施した。

② 健康教育活動

児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、 保護者を交えて、結果の見方並びに生活習慣病改善に向けた動画を上映するとともに、 オンラインによる小児科専門医師の個別相談を行った。

◇ 公益目的事業2

県立健康プラザの管理運営を行い、健康づくりの情報発信基地として幅広い事業を展開した。

- シルバーリハビリ体操指導士の養成事業を推進し累計養成数は9,686人を突破した。
- 地域における健康づくりの実践を促進するため、保健所や市町村の健康づくり指導者等を 対象とした専門的な研修を開催した。

1-3 役員名簿

評 諱	義 員	森	Ш	博	司	茨城県保健医療部部長
		土	井	幹	雄	水戸市保健所所長
		緒	方		剛	茨城県潮来保健所所長
		瀧ク	ケ崎	孝	子	茨城県地域女性団体連絡会副会長
		大利	和田	_	雄	弁護士
		真	家	栄	子	茨城県食生活改善推進員協議会会長
		菊	池		勉	茨城県国民健康保険団体連合会事務局長
		堀	江	英	夫	茨城県市長会·町村会常務理事
		太	田	博	紀	茨城県市町村職員共済組合事務局長
理	事	永	田	博	司	茨城県総合健診協会会長(代表理事)
		大	田	仁	史	茨城県総合健診協会副会長(業務執行理事) 茨城県立健康プラザ管理者
		鈴	木	邦	彦	茨城県総合健診協会副会長 茨城県医師会会長
		吉	添	裕	明	茨城県総合健診協会副会長(業務執行理事)
		加	藤	勝	義	茨城県総合健診協会専務理事(業務執行理事)
		富	沢	巧	治	茨城県総合健診協会常務理事(業務執行理事)
		櫻	井	よう	子	茨城県地域女性団体連絡会会長
		石	渡		勇	日本産婦人科医会会長
		金	澤	秀	房	茨城県総合健診協会理事
		戸	田	_	男	茨城県総合健診協会理事
監	事	大	Ш	雅	弘	税理士
		椎	名		操	元茨城県生活環境部部長

1-4 トピックス

■ 令和3年度の精度管理調査事業結果

精度管理調査事業名称	実施機関	分野	評価
		胸部X線	A(優)
総合精度管理事業	全国労働衛生団体連合会	胃部X線	A(優)
		臨床検査	A(優)
	日本医師会	吃亡松木	99.6/100 点
臨床検査精度管理評価事業	口大吃古海北岭木牡虾人	臨床検査	A
	日本臨床衛生検査技師会	細胞検査	A

■ 第三者機関による認定等の取得状況

令和5年9月1日現在

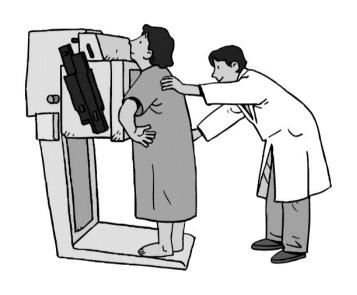
名 称	認定•認証機関	認定条件
プライバシーマーク	日本情報経済社会推進協会	個人情報管理体制及び運用が
(JISQ15001)	(JIPDEC)	適正であること
CDC 脂質標準化プログラム認証	国立循環器病研究センター	脂質検査の検査値が、国際標
ODC 加貝保平化プログラム総証	国工相垛船/附加九ピングー	準に合致していること
		良いマンモグラフィ検診を確
マンモグラフィ検診施設	日本乳がん検診	保するために、撮影設備・施
画像認定	精度管理中央機構	設・画像・線量等が一定基準
		を満たしていること
 日本消化器がん検診学会		指導医1名、認定医1名が勤
認定指導施設	日本消化器がん検診学会	務し、指導医のもとに十分な
		指導体制がとれていること
		施設、スタッフ(細胞診専門
日本臨床細胞学会認定施設	 日本臨床細胞学会	医、検査士) 並びに学会等の
1 平确外和他子云能处地改	日平岡外和旭子云	参加状況等が一定の基準を満
		たしていること
		施設、スタッフ(医師・技師・
労働衛生サービス機能評価	全国労働衛生団体連合会	看護師等)、データ管理、精度
認定施設	労働衛生サービス機能評価委員会	管理等が一定基準を満たして
		いること

表1-1-1 年度別健診検査実績

		牛皮別	健診検	堂 天 模			_										
1	目	ماداماد		地域	保健]	職域保健	Ė		:	学校保健	Ė		;	がん検診	:
	\	結核 健診	健康	健康度	生活機	二次	定期健	特殊健	総合健	尿検査	寄生虫	心臓病	貧血	小児生 活習慣		肺がん	
年度			診査	評 価	能評価	予防	康診断	康診断	康診断		卵検査	検診	検査	病健診	X線	喀痰	СТ
昭和	56	458, 825	141, 373	_	_	_	26, 233	683	_	359, 701	241, 032	24, 804	26, 828	_	_	_	_
	57	462, 608	147, 929	_	_	_	26, 733	781		358, 495	233, 691	25, 130	30, 542		_		
	58	447, 279	196, 464	_	_		30, 204	1, 435		337, 226	221, 895	28, 964	31, 519		_		
	59	448, 409	209, 821	_	_	_	33, 421	1,561	_	357, 947	222, 196	30, 545	31, 363	_	_	_	
	60	464, 943	241, 719	_	_	_	31, 444	2, 504		362, 533	218, 628	30, 305	34, 717	_	230, 462	4, 233	
	61	501, 616	250, 475		_		35, 097	2, 796		368, 739	213, 934	30, 360	38, 581		290, 128	5, 621	
	62	498, 668	278, 579		_	_	36, 821	2, 299	_	364, 882	208, 948	30, 181	40, 337	_	299, 050	6,614	_
	63	485, 643	264, 318	_	_	_	40, 236	3, 922	_	363, 557	213, 439	30, 778	43, 635	_	276, 422	9, 220	_
平成	元	486, 413	343, 657	_	_	_	43, 688	4, 743	_	377, 823	226, 111	36,070	50, 182	_	269, 592	11, 154	_
	2	478, 199	265, 531	_	_	_	58, 058	4, 495	321	366, 651	229, 035	38, 290	47, 974	_	284, 615	12, 534	_
	3	471,626	264, 907	_	_	_	61, 912	5, 144	299	366, 837	242, 246	37, 120	55, 728	8, 032	276, 221	11, 240	_
	4	430, 587	253, 600	_	_	_	61, 931	5, 222	253	351, 212	232, 893	35, 704	49, 828	8, 807	260, 979	11, 291	
	5	397, 825	259, 442	_	_	_	62, 097	5, 548	398	342, 439	227, 665	35, 735	50, 170	12, 155	271, 978	13, 454	_
	6	436, 639	248, 993	_	_	_	66, 780	5, 341	393	335, 899	220, 480	35, 340	44, 920	13, 083	252, 916	11, 913	_
	7	429, 731	227, 568	_	_	_	95, 073	5, 593	586	333, 083	192, 546	35, 755	43, 903	12, 916	249, 897	11,900	_
	8	391, 825	226, 278	_	_	_	76, 168	5, 816	694	325, 216	152, 053	34, 850	43, 303	13, 411	235, 636	11, 815	
	9	422, 775	233, 071	_	_	_	77, 951	6, 144	587	315, 753	141, 977	32, 946	38, 201	20, 117	244, 704	9, 193	_
	10	426, 024	234, 748	_	_	_	75, 789	8, 542	508	308, 011	138, 377	32, 345	32, 535	15, 140	246, 176	13, 958	_
	11	422, 329	238, 883	_	_	_	73, 287	9, 184	761	301, 146	133, 064	32, 475	29, 010	14, 195	246, 678	14, 941	
	12	420, 282	242, 320	_	_	_	66, 733	8,025	835	295, 708	131, 180	31, 982	28, 343	14, 161	250, 441	14, 728	
	13	413, 831	245, 751	_	_	_	66, 686	7,832	786	254, 753	128, 508	46, 552	27, 153	13, 717	252, 092	14, 436	
	14	394, 548	252, 654	1, 253	_	_	63, 502	9, 974	753	209, 479	123, 539	30, 816	25, 648	13, 901	260, 314	13, 791	
	15	393, 220	256, 383	13, 456	_	_	40,750	11, 299	707	207, 048	122, 874	31,037	24, 450	12, 599	262, 788	10, 409	_
	16	386, 559	256, 184	18,722	_	_	39, 443	14, 155	618	204, 603	119, 100	30, 717	25, 638	14, 549	260, 743	9, 551	960
	17	370, 606	255, 650	13,807	_	_	38, 012	15, 996	1, 259	201, 622	112, 299	29, 716	21,040	15, 851	255, 039	8,865	943
	18	355, 181	257, 027	17,081	109, 619	_	40, 767	17,663	663	206, 917	107, 279	29, 886	19,622	12, 453	246, 978	8,878	1,608
	19	347, 567	254, 041	13,622	111, 373	_	40,677	19, 381	687	212, 633	103, 942	31, 327	3, 215	14, 793	244, 355	8,818	1,608
	20	299, 732	201, 936	_	100, 648		45, 123	22, 636	685	191, 567	88, 393	30, 284	3, 195	14, 334	211, 714	7, 767	1,608
	21	306, 059	206, 345	_	99, 811	_	49, 275	24, 025	703	218, 600	92, 669	30,090	2, 752	14, 467	215, 104	7, 051	1, 326
	22	310, 274	208, 049	_	101, 911	_	49, 164	23, 915	746	197, 139	80, 626	29, 566	2,875	14, 510	216, 127	7,002	963
	23	302, 134	203, 595		7, 377	87, 016	45, 938	24, 899	691	189, 038	78, 168	29, 202	3, 024	14, 305	210, 527	6, 252	887
	24	298, 423	205, 148	_	_	53, 600	42,018	22, 731	699	186, 084	76, 630	28, 560	2, 945	13, 936	211, 171	6, 085	939
	25	304, 423	211, 897	_	_	28, 077	45, 814	25, 780	605	184, 282	75, 846	29, 728	2, 940	12, 949	214, 223	5, 978	750
	26	305, 897	213, 005	_	_	37, 567	46, 015	26, 149	602	181, 355	77, 169	29, 385	2,875	12, 764	214, 626	6,009	651
	27	306, 062	215, 398	_	_	16, 507	46, 764	27,617	614	180, 192	74, 873	28, 711	2, 779	11, 941	223, 522	6,002	731
	28	304, 901	214, 647	_	_	9, 864	47, 550	27, 773	630	178, 213	6, 230	29, 989	2, 828	11,690	221, 774	4, 681	537
	29	294, 739	210, 459		_	1, 051	48, 496	27, 952	544	176, 473		29, 113	2, 645	11, 228	217, 574	4, 273	337
	30	295, 299	211, 691	_	_	1,034	48, 990	27, 251	557	173, 983	_	28, 564	2, 701	9, 531	227, 944	4, 100	337
令和	元	290, 976	209, 572			1,035	47, 502	25, 504	529	170, 919		28, 899	2, 495	9, 659	226, 193	3, 814	328
	_	196, 311				1, 249	50, 871			163, 890		28, 832	2, 522		141, 271	3, 320	262
	3	241, 256	156, 484	_	_	1, 412	51, 240	21, 130	521	203, 427	628	28, 285	2, 233	7, 372	182, 042	3, 351	299

項	目					がん	検診					母子 保健		その他	の健診	
$ \ $			胃がん				乳がん			腹部	前立腺	先天性代	IGRA	肝炎	骨粗鬆	腸内病
年度		X線	リスク (層別化)	ペプシノゲン	大腸がん	視触診	X線	超音波	子宮頸がん	超音波		謝異常等 検 査	検査	ウイルス 検診	症検診	原細菌 検 査
昭和	56	76, 718	_	_	_	_	_	-	68, 563	_	_	32, 052	_	-	_	46, 748
	57	79, 268	_	_	_	_	_	_	73, 251	_	_	33, 434	_	_	_	56, 614
	58	80, 263	_	_	_	_	_	_	79, 166	_	_	33, 300	_	_	_	74, 321
	59	88, 565	_	_	-	_	_	_	86, 256	_	_	33, 700	_	_	_	82, 757
	60	92, 863	_	_	_	_	_	_	92, 515	_	_	32, 821	_	=	=	105, 833
	61	101, 993	-	-	_	_	_	_	94, 038	-	-	30, 178	-	-	-	97, 067
	62	102, 775	_	_	_	_	_	_	93, 566	_	_	30, 775	_	_	_	99, 636
	63	96, 346	-	_	5, 250	4, 846	_	_	92, 609	_	_	29, 735	_	_	_	124, 962
平成	元	96, 258	_	_	18, 886	18, 930	-	_	88, 723	_	_	28, 772		_	_	130, 115
	2	100, 755	_	_	35, 743	26, 756	_	_	92, 178	_	_	28, 277	_	_	_	137, 463
	3	100, 523	_	_	53, 396	31, 187	_	_	96, 961	_	_	28, 446	_	_	_	153, 396
	4	99, 842		_	66, 378	34, 380	_	_	93, 644		_	28, 745	_			171, 506
	5	102, 910		_	79, 149	40, 484			97, 576		_	28, 715				179, 851
	6	103, 582	_	_	88, 997	30, 473	415	_	96, 560	_	_	29, 493	_	_	2, 799	208, 238
	7	102, 741	_	_	97, 479	31, 813	3, 990	_	92, 759	_	_	27, 517	_	_	21, 957	206, 046
	8	99, 436	_	_	101, 155	32, 541	5, 659	_	92, 135	_	_	28, 519	_	_	22, 771	241, 772
	9	101, 629	_	_	106, 689	31, 118	7, 544	_	89, 374	_	542	28, 527	_	_	20,000	221, 799
	10	105, 757			117, 306	33, 819	8, 195		80, 183		5, 047	28, 798	_	_	23, 322	223, 962
	11	103, 328	_	_	116, 506	30, 337	13,630	_	79, 356	251	10, 783	28, 897	_	_	20, 586	216, 719
	12	103, 823			120, 062	30, 211	13,880		78, 866	6, 165	16, 890	28, 799			20, 290	212, 252
	13	104, 256	_	_	124, 886	31, 594	16, 415	1, 433	84, 868	11, 512	21, 114	28, 637	_	6, 582	20, 762	208, 457
	14	102, 952		2, 358	126, 744	24, 077	17,632	8, 637	79, 649	13, 135	22, 498	27, 924	_	37, 521	22, 258	203, 514
	15	107, 623	_	3, 582	131, 111	22, 581	20, 454	14, 499	80, 434	15, 344	33, 403	27, 649	_	38, 213	23, 236	196, 271
	16	104, 924	_	4, 443	129, 103	13, 729	22, 649	19, 162	76, 616	16, 592	37, 843	26, 743	_	31, 781	39, 184	184, 207
	17	105, 705		2, 919	132, 180	11, 249	22, 766	20,001	78, 918	18, 282	34, 652	25, 618	_	25, 774	18, 979	167, 679
	18	105, 566		2, 965	136, 515	10, 140	25, 528	21, 652	82, 370	19, 089	43, 403	25, 931		28, 135	17, 956	152, 330
	19	103, 941		2, 140	140, 701	10, 191	27, 692	24, 345	83, 846	18, 253	43, 171	25, 786		11, 620	14, 976	140, 752
	20	94, 609	_	2, 161	128, 790	7, 258	28, 599	27, 523	83, 406	17, 399	39, 057	25, 794	907	8, 767	13, 685	134, 820
	21	97, 626	_	1, 138	135, 110	8, 406	35, 535	29, 972	91, 160	19, 106	42, 213	25, 292	1, 117		14, 144	
	22	96, 026		1, 535	138, 032					17, 174		24, 995	1, 751	11, 523		
	23	93, 029		848	148, 709	7, 737	35, 030	32, 259	96, 936	17, 061	47, 973	23, 685	1, 756			
		92, 110	1, 335	1, 104	152, 983	6, 312	34, 686	31, 413	95, 190	15, 698	48, 612	23, 703	1, 395	22, 010	13, 807	121, 726
		93, 628	1,834		160, 620					15, 233		23, 345	1, 233		13, 540	
		91, 469	2, 760	773	163, 141	2, 668	33, 754	32, 135	99, 877	16, 024	52, 244	23, 239	1, 434		14, 889	
		91, 542	2, 397		174, 561	126				15, 506		22, 878	2, 205		15, 222	
	28		3, 112		170, 778					15, 990		21, 937	2, 530		14, 649	
		76, 103	4, 202		168, 045					15, 257		21, 202	2, 642		14, 838	
A =	30		8, 305		170, 079					14, 911		20, 041	2,892		14, 250	
令和		68, 632 39, 999	6, 489		168, 437					8 312		19, 023	3, 379		13, 005	
		54, 469	3, 730		118, 873 146, 344		16, 377 28, 758			8, 312 12, 449	33, 145 44, 154	17, 904 17, 318	2, 928	7, 813	8, 922	38, 657
	J	J1, TUJ	0,040	140	110, 044		20, 100	20, 102	00, 210	14, 117	17, 104	11,010	۵, ۵40	10, 300	11,040	04, 301

2 結核健診



2-1 結核定期健康診断等

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、65歳以上の一般住民 (市町村が必要と認めた場合は65歳未満の住民も実施)、事業所の業務従事者並びに施設の業務 従事者及び入居者、学校の教職員・生徒・学生に対し結核定期健康診断を実施した。

健診実績は241,256人(一般住民144,644人、事業所72,704人、学校23,908人)であった。

表2-1-1 年度別健診実績(胸部 X 線検査)

	¥	総 数		—- <u>-</u> f	股住民			事業所		4	- 中國.// 学 校	
年度	受診者	罗精密検査		受診者	者 要精密検査		受診者	要精密検査		受診者	要精密	検査
平成 23	302,134	9,053	(3.0)	189,864	5,001	(2.6)	79,749	3,718	(4.7)	32,521	334	(1.0)
24	298,423	10,743	(3.6)	191,158	6,085	(3.2)	75,787	4,312	(5.7)	31,478	346	(1.1)
25	304,423	10,980	(3.6)	194,920	6,631	(3.4)	78,324	4,013	(5.1)	31,179	336	(1.1)
26	305,897	10,759	(3.5)	195,348	7,052	(3.6)	78,846	3,415	(4.3)	31,703	292	(0.9)
27	306,062	8,842	(2.9)	198,278	6,204	(3.1)	79,215	2,429	(3.1)	28,569	209	(0.7)
28	304,901	7,368	(2.4)	196,021	4,795	(2.4)	79,694	2,445	(3.1)	29,186	128	(0.4)
29	294,739	8,247	(2.8)	191,600	5,335	(2.8)	77,165	2,798	(3.6)	25,974	114	(0.4)
30	295,299	10,558	(3.6)	192,853	6,028	(3.1)	77,357	4,435	(5.7)	25,089	95	(0.4)
令和 元	290,978	10,911	(3.7)	190,355	6,347	(3.3)	76,324	4,327	(5.7)	24,299	237	(1.0)
2	196,311	7,486	(3.8)	105,690	2,734	(2.6)	69,960	4,431	(6.3)	20,661	321	(1.6)
3	241,256	7,354	(3.0)	144,644	3,060	(2.1)	72,704	4,060	(5.6)	23,908	234	(1.0)

表2-1-2 住民健診実績

単位:人(%)

		総	数	39	歳以下	40 歳 以 上			
		受診者	要精密検査	受診者	要精密検査	受診者	要精密検査		
合	計	144, 644	3, 060 (2. 1)	3, 815	17 (0.4)	140, 829	3, 043 (2. 2)		

表2-1-3 事業所実績

単位:人(%)

		総	数	結	核健診	結核・肺がん検診		
		受診者	要精密検査	受診者	要精密検査	受診者	要精密検査	
合	計	72, 704	4, 060 (5. 6)	39, 296	3, 267 (8. 3)	33, 408	793 (2.4)	

[※] 人間ドック及び県外事業所含む

表2-1-4 学校(区分別) 実績

									±./(/0/
		総	*/-	生徒・	学 生		教	故職 員	
		乔 心	数	受診者要精密検査		受診者	要精密	だ検査	
合	計	23, 908		19, 679	141	(0.7)	4, 229	93	(2.2)
私立保育	• 幼稚園	-		-	_	_	_	_	_
私立小,	中学校	61		61	_	(0.0)	_	_	_
私立高领	等 学 校	3, 103		3, 103	31	(1.0)	_	-	_
高等專	門学校	208		208	1	(0.5)	_	_	_
短大・大	学·他	16, 301		16, 301	109	(0.7)	_	_	_
特別支持	援 学 校	6		6	_	(0.0)	_	_	_
市町村	立学校	4, 229		_	_	_	4, 229	93	(2.2)

[※] 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

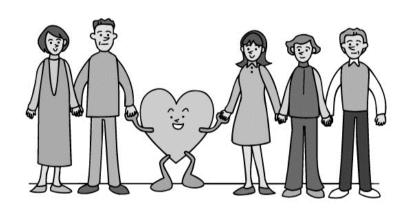
表2-1-5 年度別IGRA検査実績(結核患者接触者及び医療従事者)

年度	受検者	陰性	陽性	陽性		一可	判定保留		
平成 24	1,395	1,221 (87	.5) 87	(6.2)	2	(0.1)	85	(6.1)	
25	1,233	1,090 (88	.4) 80	(6.5)	13	(1.1)	50	(4.1)	
26	1,434	1,249 (87	.1) 88	(6.1)	6	(0.4)	91	(6.3)	
27	2,205	2,014 (91	.3) 99	(4.5)	1	(0.05)	91	(4. 1)	
28	2,530	2,275 (89	.9) 138	(5.5)	5	(0.2)	112	(4.4)	
29	2,642	2,412 (91	.3) 124	(4.7)	1	(0.04)	105	(4.0)	
30	2,892	2,580 (89	.2) 149	(5.2)	3	(0.1)	160	(5.5)	
令和 元	3,379	3,193 (94	.5) 180	(5.3)	6	(0.2)	-	(0.0)	
2	2,928	2,768 (94	.5) 152	(5.2)	8	(0.3)	_	(0.0)	
3	2,246	2,120 (94	.4) 124	(5.5)	2	(0.1)	-	(0.0)	

表2-1-6 保健所別IGRA検査実績	(県受託分)	単位:人(%)
---------------------	--------	---------

			受検者	陰性		陽性		判定不可		
合		計	962	861	(89.5)	99	(10.3)	2	(0.2)	
水	戸	市	142	129	(90.8)	13	(9.2)	-	(0.0)	
中		央	84	74	(88.1)	9	(10.7)	1	(1.2)	
ひか	きちた	こか	62	58	(93.5)	4	(6.5)	-	(0.0)	
目		立	58	52	(89.7)	6	(10.3)	-	(0.0)	
潮		来	40	31	(77.5)	9	(22.5)	-	(0.0)	
竜	ケ	崎	100	93	(93.0)	7	(7.0)	-	(0.0)	
土		浦	143	138	(96.5)	5	(3.5)	-	(0.0)	
つ	<	ば	102	90	(88.2)	11	(10.8)	1	(1.0)	
筑		西	166	142	(85.5)	24	(14.5)	-	(0.0)	
古		河	65	54	(83.1)	11	(16.9)	-	(0.0)	

3 地域保健



3-1 特定健康診査等

令和3年度の特定健康診査等は、県内37市町村で156,484人に実施した。健診区分別では、特定健康診査108,890人(69.6%)[うち市町村国保90,398人(83.0%)、被用者保険等18,492人(17.0%)]、高齢者健康診査36,246人(23.2%)、生活習慣病予防健診11,348人(7.3%)である。

特定健康診査に付加されるメタボリックシンドローム判定で、「予備群該当」又は「該当」いずれかになった者の割合は26.9%、保健指導レベルで「動機づけ支援」又は「積極的支援」のいずれかに該当した者の割合は13.7%であった。

実績年度推移では、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、回復傾向にあるがコロナ禍前の 水準にはまだ程遠い状況である。

表3-1-1 年度別健診実績

単位:人

年度	総人数	特定健康診査(国保)	特定健康診査(被用者)	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診
平成 24	205, 148	134, 703	14, 311	35, 206	20, 928
25	211, 897	136, 524	18, 345	36, 828	20, 200
26	213, 005	135, 538	19, 804	38, 225	19, 438
27	215, 398	133, 647	21, 588	40, 637	19, 526
28	214, 647	130, 056	21, 968	43, 134	19, 489
29	210, 459	124, 215	21, 704	45, 839	18, 701
30	211, 691	122, 091	21, 957	49, 356	18, 287
令和 元	209, 572	119, 680	20, 928	51,870	17, 094
2	114, 835	65, 641	13, 071	26, 248	9, 875
3	156, 484	90, 398	18, 492	36, 246	11, 348

表3-1-2 特定健康診査等実績(総計)

1							11101			仔	建	診	区	分	-> • (/ • /
	判	定		内		Ī	尺		実 施 数	特定健康		高齢者健			予防健診
		総			計				156, 484	108, 890	(69.6)	36, 246	(23.2)	11, 348	(7.3)
				異	常	認	め	ず	7, 404	4, 227	(3.9)	528	(1.5)	2,649	(23.3)
総	合	判	定	要		指		導	48, 126	33, 594	(30.9)	9, 547	(26.3)	4, 985	(43.9)
				要	精	密	検	查	100, 954	71,069	(65.3)	26, 171	(72.2)	3,714	(32.7)
		7 シンドローム		非		該		当	79, 638	79, 638	(73.1)	_	_	_	-
J 15 -	ギリッカ		_ 1	予	備	群	該	当	10,663	10,663	(9.8)	_	_	_	_
~ ~ ~ ~	いソンン			該				当	18, 588	18, 588	(17.1)	_	_	_	_
				判	定	<u> </u>	不	能	1	1	(0.001)	_	_	_	_
				な	し (情報	提供	ţ)	93, 889	93, 889	(86.2)	_	_	_	_
伊佐	事 七 治	算 レベ	กั	動	機	づじ	ナ 支	援	10,810	10,810	(9.9)	_	_	_	_
	赴 1日 今	テレ * \	10	積	極	的	支	援	4, 190	4, 190	(3.8)	_	_	_	_
				判	定	<u> </u>	不	能	1	1	(0.001)	-	_	-	-

<u>(</u> 男	,性)													単位	:人(%)
	गरम	÷		F	H	=	·		実 施 数	ŧ.	建	診	区	分	
	判	定		ŀ	勺	Ħ	尺		夫 肔 剱	特定健康	表診 査	高齢者健	康診査	生活習慣病	予防健診
		総			計				63, 548	41, 168	(64.8)	18, 388	(28.9)	3, 992	(6.3)
				異	常	認	め	ず	1,840	933	(2.3)	293	(1.6)	614	(15.4)
総	合	判	定	要		指		導	17, 210	11,021	(26.8)	4,629	(25.2)	1,560	(39.1)
				要	精	密	検	查	44, 498	29, 214	(71.0)	13, 466	(73.2)	1,818	(45.5)
				非		該		胀	21, 703	21, 703	(52.7)	_	_	_	_
マカー	ビリック	ミハノドロ		予	備	群	該	当	7, 176	7, 176	(17.4)	_	_	-	-
ノ クム	ハソツク		-4	該				当	12, 288	12, 288	(29.8)	_	_	_	_
				判	定	<u> </u>	不	能	1	1	(0.002)	_	_	_	_
				な	し (情報	提供	ţ)	32, 588	32, 588	(79.2)	_	_	_	_
∤₽. <i>标</i>	事性道	負 しべ	` 1ì.	動	機	づじ	ナ支	援	5, 864	5, 864	(14.2)	_	_	_	_
	± 1日 ←	テレット	$\nu \sim \nu$	積	極	的	支	援	2,715	2, 715	(6.6)	_	_	_	_
				判	定	<u> </u>	不	能	1	1	(0.002)	_	_	-	

<u>(女</u>	(性)													単位	:人(%)
	判	定		内	1	≓	П		実 施 数	仅	建	診	区	分	
	十月	足		内 訳		Λ.		夫 旭 剱	特定健康	表診査	高齢者健	康診査	生活習慣病	予防健診	
		総			計				92, 936	67, 722	(72.9)	17, 858	(19.2)	7, 356	(7.9)
			1	異	常	認	め	ず	5, 564	3, 294	(4.9)	235	(1.3)	2,035	(27.7)
総	合	判	定	要		指		導	30, 916	22, 573	(33.3)	4,918	(27.5)	3, 425	(46.6)
			<u> </u>	要	精	密	検	查	56, 456	41,855	(61.8)	12, 705	(71.1)	1,896	(25.8)
			非	非		該		半	57, 935	57, 935	(85.5)	-	_	_	_
	ボリック	シンドロー	_ , =	予	備	群	該	当	3, 487	3, 487	(5.1)	_	_	_	_
~~'	W 2 2 2	77 1 1		該				当	6, 300	6, 300	(9.3)	_	_	-	_
			*	判	定	-	不	能	ı	_	(0.0)	_	_	-	
			7	なし	· (情報	提供	ţ)	61, 301	61, 301	(90.5)	-	_	_	_
亿. 存	串性道	算レベ	ıı 🏥	動	機~	づに	す支	援	4, 946	4, 946	(7.3)	_	_	-	_
	€ 1日 즉	チレッ 、	1	漬	極	的	支	援	1, 475	1, 475	(2.2)	_	_	_	_
			7	判	定		不	能	_	_	(0.0)	_	_	_	

[※] 特定健康診査には、国民健康保険・被用者保険のほか、国民健康保険組合・全額自己負担実施者(特定健診扱い)を含む。

3-2 肝炎ウイルス検診

地域住民を対象に、県内37市町村で10,930人(うちC型肝炎ウイルス検査単独2人)に実施した。 C型肝炎ウイルス検査では、受診者10,930人のうち、判定結果が「感染している可能性が高い者」は、28人(0.3%)であった。

B型肝炎ウイルス検査では、受診者10,928人のうち、判定結果が「陽性」は25人(0.2%)であった。

表3-2-1 年度別検診実績

	1 2000000000000000000000000000000000000					十二	/(/0 /	
年度	総受診者	C型所	F炎ウイルス検査	Ē	B型肝炎ウイルス検査			
干皮	松文 抄有	受診者感染の可能性が高い者		受診者	陽性者			
平成 23	17, 921	17, 913	95	(0.5)	17, 909	113	(0.6)	
24	21, 158	21, 151	118	(0.6)	21, 144	118	(0.6)	
25	20, 366	20, 365	81	(0.4)	20, 363	108	(0.5)	
26	23, 517	23, 516	96	(0.4)	23, 513	97	(0.4)	
27	22, 689	22, 687	87	(0.4)	22, 687	91	(0.4)	
28	22, 136	22, 135	77	(0.3)	22, 133	99	(0.4)	
29	16, 581	16, 579	50	(0.3)	16, 579	70	(0.4)	
30	16, 225	16, 222	45	(0.3)	16, 224	73	(0.4)	
令和 元	14, 922	14, 920	41	(0.3)	14, 922	50	(0.3)	
2	7, 813	7, 811	23	(0.3)	7, 812	14	(0.2)	
3	10, 930	10, 930	28	(0.3)	10, 928	25	(0.2)	

3-3 二次予防事業対象者把握事業

実施市町村が年々減少し、令和3年度は1町のみで、実施者数は1,412人であった。 うち二次予防事業対象者の人数は341人(24.2%)であった。

表3-3-1 年度別事業実績

200	J 1 4	- 及 川 争 未 天	个只						<u> </u>
			二次	予防事業対象	2者選定要[因内訳	閉じ	認知	j
度	実施者数	業対象者数 名数事	10項目以上該当	運動機能向上	栄養改善	口腔機能向上	閉じこもり予防・	認知症予防・支援	うつ予防・支援
平成 27	16,507	3,620 (21.9)	669 (4.1)	1,868 (11.3)	148 (0.9)	2,315 (14.0)	547 (3.3)	1,732 (10.5)	1,847 (11.2)
28	9,864	2,077 (21.1)	394 (4.0)	1,154 (11.7)	90 (0.9)	1,229 (12.5)	321 (3.3)	914 (9.3)	915 (9.3)
29	1,051	287 (27.3)	50 (4.8)	186 (17.7)	4 (0.4)	156 (14.8)	56 (5.3)	130 (12.4)	120 (11.4)
30	1,034	294 (28.4)	58 (5.6)	171 (16.5)	8 (0.8)	175 (16.9)	37 (3.6)	126 (12.2)	139 (13.4)
令和 元	1,035	264 (25.5)	47 (4.5)	145 (14.0)	5 (0.5)	152 (14.7)	42 (4.1)	126 (12.2)	133 (12.9)
2	1,249	345 (27.6)	80 (6.4)	202 (16.2)	11 (0.9)	198 (15.9)	76 (6.1)	165 (13.2)	172 (13.8)
3	1,412	341 (24.2)	86 (6.1)	202 (14.3)	8 (0.6)	192 (13.6)	52 (3.7)	153 (10.8)	160 (11.3)

[※] 重複回答があるため延べ人数

3-4 肺がん検診

胸部 X 線検査は、受診者数140,829人、要精密検査者3,007人(2.1%)、精密検査受診者2,625人(87.3%)、発見がん数は103人(0.07%)であった。

喀痰細胞診検査は、受診者数1,364人、要精密検査者4人(0.3%)、精密検査受診者4人(100.0%)、発見がん数は0人(0.00%)であった。

胸部CT検査は、受診者数146人、要精密検査者14人(9.6%)、精密検査受診者14人(100.0%)、 発見がん数は0人(0.00%)であった。

表3-4-1 年度別検診実績(胸部 X 線検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	183, 975	4,835 (2.6)	4, 173 (86. 3)	90 (0.05)	(1.86)
24	185, 146	5, 718 (3.1)	4, 888 (85. 5)	122 (0.07)	(2. 13)
25	189, 229	6, 381 (3.4)	5, 584 (87. 5)	148 (0.08)	(2.32)
26	190, 016	6, 911 (3.6)	5, 969 (86. 4)	134 (0.07)	(1.94)
27	192, 965	6, 108 (3. 2)	5, 143 (84. 2)	138 (0.07)	(2.26)
28	190, 839	4, 729 (2.5)	3, 956 (83. 7)	113 (0.06)	(2.39)
29	186, 978	5, 297 (2.8)	4, 552 (85. 9)	132 (0.07)	(2.49)
30	188, 443	5, 944 (3. 2)	5, 149 (86. 6)	131 (0.07)	(2.20)
令和 元	186, 232	6, 278 (3.4)	5, 391 (85. 9)	150 (0.08)	(2.39)
2	102, 709	2,707 (2.6)	2, 325 (85. 9)	71 (0.07)	(2.62)
3	140, 829	3,007 (2.1)	2, 625 (87. 3)	103 (0.07)	(3.43)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

表3-4-2 年度別検診実績(喀痰細胞診検査)

年度	受診者	要精密検査		精密検査	精密検査受診者 発見がん		がん	陽性反応適中度	
平成 23	3, 115	8 (0.3)	6	(75.0)	1	(0.03)	(12.50)	
24	3, 176	7 (0.2)	7	(100.0)	2	(0.06)	(28.57)	
25	3, 104	8 (0.3)	7	(87.5)	6	(0.19)	(75.00)	
26	3, 115	4 (0.1)	4	(100.0)	1	(0.03)	(25.00)	
27	2,811	12 (0.4)	11	(91.7)	3	(0.11)	(25.00)	
28	2, 451	7 (0.3)	7	(100.0)	2	(0.08)	(28.57)	
29	2, 195	9 (0.4)	9	(100.0)	1	(0.05)	(11.11)	
30	2,002	7 (0.3)	6	(85.7)	3	(0.15)	(42.86)	
令和 元	2,019	4 (0.2)	2	(50.0)	1	(0.05)	(25.00)	
2	1, 309	1 (0.1)	1	(100.0)	-	(0.00)	(0.00)	
3	1, 364	4 (0.3)	4	(100.0)	_	(0.00)	(0.00)	

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

表3-4-3 年度別検診実績(胸部CT検査)

年度	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	221	22 (10.0)	18 (81.8)	- (0.00)	(0.00)
24	200	13 (6.5)	11 (84.6)	- (0.00)	(0.00)
25	181	19 (10.5)	17 (89.5)	1 (0.55)	(5.26)
26	198	26 (13.1)	24 (92.3)	1 (0.51)	(3.85)
27	202	22 (10.9)	18 (81.8)	- (0.00)	(0.00)
28	176	21 (11.9)	18 (85.7)	2 (1.14)	(9.52)
29	166	11 (6.6)	9 (81.8)	- (0.00)	(0.00)
30	192	7 (3.6)	7 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
令和 元	178	17 (9.6)	16 (94.1)	- (0.00)	(0.00)
2	115	5 (4.3)	5 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
3	146	14 (9.6)	14 (100.0)	- (0.00)	(0.00)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

3-5 胃がん検診

X線検査の実績は、受診者46,188人に対し、要精密検査者が2,557人(5.5%)、精密検査受診者2,119人(82.9%)、発見がんは57人(0.12%)で、うち40人(70.2%)が早期がんであった。

ペプシノゲン検査の実績は、受診者116人に対し、要精密検査者3人(2.6%)で、精密検査受診者は2人(66.7%)であった。

胃がんリスク検診の実績は、受診者2,273人に対し胃疾患の危険群に属する人は641人(28.2%)であった。

表3-5-1 年度別検診実績(X線検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	81, 217	10, 501 (12.9)	8, 767 (83.5)	106 (0.13)	(1.01)
24	80, 871	8, 689 (10.7)	7, 257 (83.5)	117 (0.14)	(1.35)
25	80, 746	7, 763 (9.6)	6,606 (85.1)	122 (0.15)	(1.57)
26	79, 681	7, 273 (9.1)	6, 157 (84.7)	118 (0.15)	(1.62)
27	80, 580	7, 065 (8.8)	5, 892 (83.4)	93 (0.12)	(1.32)
28	74, 543	5, 891 (7.9)	4,877 (82.8)	82 (0.11)	(1.39)
29	66, 395	5, 311 (8.0)	4, 457 (83.9)	96 (0.14)	(1.81)
30	64, 215	4, 768 (7.4)	3, 952 (82.9)	95 (0.15)	(1.99)
令和 元	59, 722	3, 851 (6.4)	3, 227 (83.8)	80 (0.13)	(2.08)
2	31, 219	1, 928 (6.2)	1,588 (82.4)	29 (0.09)	(1.50)
3	46,188	2,557 (5.5)	2,119 (82.9)	57 (0.12)	(2.23)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

表3-5-2 年度別検診実績(ペプシノゲン検査)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受	精密検査受診者		ぶん	陽性反応適中度
平成 23	64	8	(12.5)	4	(50.0)	-	(0.00)	(0.00)
24	98	8	(8.2)	5	(62.5)	_	(0.00)	(0.00)
25	82	4	(4.9)	2	(50.0)	_	(0.00)	(0.00)
26	122	17	(13.9)	13	(76.5)	_	(0.00)	(0.00)
27	197	21	(10.7)	3	(14.3)	_	(0.00)	(0.00)
28	218	19	(8.7)	14	(73.7)	_	(0.00)	(0.00)
29	161	15	(9.3)	5	(33.3)	_	(0.00)	(0.00)
30	142	7	(4.9)	6	(85.7)	_	(0.00)	(0.00)
令和 元	124	7	(5.6)	4	(57.1)	_	(0.00)	(0.00)
2	76	7	(9.2)	4	(57.1)	_	(0.00)	(0.00)
3	116	3	(2.6)	2	(66.7)	_	(0.00)	(0.00)

表3-5-3 年度別検診実績(胃がんリスク検診)

単位<u>:</u>人(%)

					1 12.7 (707	
			判 定	内 訳		
年度	受診者	A群	B群	C群	D群	
		胃粘膜は健康的	胃疾患の軽度危険群	胃疾患の中等度危険群	胃疾患の高危険群	
平成 29	1, 036	683 (65.9)	159 (15.3)	176 (17.0)	18 (1.7)	
30	6, 157	4, 126 (67.0)	977 (15.9)	926 (15.0)	128 (2.1)	
令和 元	4, 929	3, 296 (66.9)	717 (14.5)	794 (16.1)	122 (2.5)	
2	2, 171	1,521 (70.1)	363 (16.7)	238 (11.0)	49 (2.3)	
3	2, 273	1,632 (71.8)	384 (16.9)	229 (10.1)	28 (1.2)	

3-6 大腸がん検診

検診実績は、受診者123,001人に対し、要精密検査者が8,359人(6.8%)、精密検査受診者が6,323人(75.6%)、発見がんが252人(0.20%)で、うち168人(66.7%)が早期がんであった。

表3-6-1 年度別検診実績

単	11	٠	Λ.	(%	/_)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	134, 052	9, 375 (7.0)	6,900 (73.6)	216 (0.16)	(2.30)
24	137, 013	9, 508 (6.9)	6, 927 (72.9)	251 (0.18)	(2.64)
25	142, 703	10, 308 (7.2)	7, 815 (75.8)	275 (0.19)	(2.67)
26	144, 966	11, 014 (7.6)	8, 431 (76.5)	320 (0.22)	(2.91)
27	155, 380	11, 053 (7.1)	8, 381 (75.8)	279 (0.18)	(2.52)
28	151, 827	10, 516 (6.9)	7,802 (74.2)	240 (0.16)	(2.28)
29	147, 452	10,405 (7.1)	7, 867 (75.6)	283 (0.19)	(2.72)
30	149, 542	10, 232 (6.8)	7,816 (76.4)	279 (0.19)	(2.73)
令和 元	147, 659	10, 064 (6.8)	7, 837 (77.9)	285 (0.19)	(2.83)
2	96, 633	7, 223 (7.5)	5, 647 (78.2)	176 (0.18)	(2.44)
3	123,001	8,359 (6.8)	6,323 (75.6)	252 (0.20)	(3.01)

3-7 乳がん検診

乳房 X 線検査は27,707人の受診者に対し、要精密検査者751人(2.7%)、精密検査受診者735人(97.9%)で、発見がんは67人(0.24%)、うち早期がんは54人(80.6%)であった。

超音波検査は24,225人の受診者に対し、要精密検査者506人(2.1%)、精密検査受診者483人(95.5%)で、発見がんは63人(0.26%)、うち早期がんは49人(77.8%)であった。

表3-7-1 年度別検診実績(乳房×線)

単位:人(%)

	1 104100 10140 04	104 (10 000 1 1 400)			十四.70(707
年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	34, 102	1,746 (5.1)	1,627 (93.2)	68 (0.20)	(3.89)
24	33, 824	1,659 (4.9)	1, 559 (94.0)	73 (0.22)	(4.40)
25	34, 867	1,898 (5.4)	1, 763 (92.9)	83 (0.24)	(4.37)
26	32, 722	1,682 (5.1)	1, 564 (93.0)	98 (0.30)	(5.83)
27	32, 776	1, 367 (4.2)	1, 281 (93.7)	80 (0.24)	(5.85)
28	32, 560	1, 140 (3.5)	1,063 (93.2)	80 (0.25)	(7.02)
29	32, 061	1,089 (3.4)	1, 045 (96.0)	83 (0.26)	(7.62)
30	32, 336	1, 133 (3.5)	1,078 (95.1)	82 (0.25)	(7.24)
令和 元	32, 283	933 (2.9)	886 (95.0)	100 (0.31)	(10.72)
2	15, 051	420 (2.8)	405 (96.4)	34 (0.23)	(8.10)
3	27, 707	751 (2.7)	735 (97.9)	67 (0.24)	(8.92)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

表3-7-2 年度別検診実績(乳房超音波)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受	診者	発見が	ぶん	陽性反応適中度
平成 23	30, 729	1, 130	(3.7)	1,044	(92.4)	38	(0.12)	(3.36)
24	29, 970	1,016	(3.4)	939	(92.4)	38	(0.13)	(3.74)
25	30, 235	815	(2.7)	754	(92.5)	59	(0.20)	(7.24)
26	30, 601	700	(2.3)	646	(92.3)	53	(0.17)	(7.57)
27	31, 849	740	(2.3)	688	(93.0)	68	(0.21)	(9.19)
28	32, 749	822	(2.5)	770	(93.7)	54	(0.16)	(6.57)
29	33, 362	804	(2.4)	751	(93.4)	77	(0.23)	(9.58)
30	33, 162	684	(2.1)	654	(95.6)	73	(0.22)	(10.67)
令和 元	30, 500	664	(2.2)	625	(94.1)	72	(0.24)	(10.84)
2	13, 161	348	(2.6)	328	(94.3)	38	(0.29)	(10.92)
3	24, 225	506	(2.1)	483	(95.5)	63	(0.26)	(12.45)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

3-8 子宮がん検診

子宮頸がん検診の受診者は、令和2年度に比べて18,554人増の86,216人であり、その内訳は巡回検診で37,044人、医療機関検診で49,172人であった。要精密検査者数は巡回検診で403人(1.1%)、医療機関検診で908人(1.8%)であり、その合計は1,311人(1.5%)であった。精密検査受診率は、巡回検診92.1%、医療機関検診89.8%、全体で90.5%であった。

発見されたCIN3及びAISは、巡回検診33人(0.09%)で、医療機関検診では48人(0.10%)であった。また、発見されたがんの数は、巡回検診で3人(0.01%)、医療機関検診で12人(0.02%)であった。

表3-8-1 年度別検診実績(巡回)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検	要精密検査		精密検査受診者		発見CIN3 及びAIS		がん	陽性反応適中度
平成 23	54, 634	702	(1.3)	632	(90.0)	_	-	35	(0.06)	(4.99)
24	52, 480	934	(1.8)	848	(90.8)	_	-	31	(0.06)	(3.32)
25	51, 787	893	(1.7)	814	(91.2)	66	(0.13)	4	(0.01)	(0.45)
26	50, 955	849	(1.7)	735	(86.6)	54	(0.11)	5	(0.01)	(0.59)
27	50, 049	732	(1.5)	646	(88.3)	56	(0.11)	6	(0.01)	(0.82)
28	48, 595	708	(1.5)	585	(82.6)	42	(0.09)	11	(0.02)	(1.55)
29	48, 184	697	(1.4)	639	(91.7)	61	(0.13)	9	(0.02)	(1.29)
30	47, 420	588	(1.2)	530	(90.1)	43	(0.09)	8	(0.02)	(1.36)
令和 元	45, 957	624	(1.4)	585	(93.8)	33	(0.07)	9	(0.02)	(1.44)
2	22, 439	221	(1.0)	193	(87.3)	16	(0.07)	3	(0.01)	(1.36)
3	37, 044	403	(1.1)	371	(92.1)	33	(0.09)	3	(0.01)	(0.74)

表3-8-2 年度別検診実績(医療機関)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受	精密検査受診者		発見CIN3 及びAIS		がん	陽性反応適中度
平成 23	40, 690	1, 143	(2.8)	988	(86.4)	_	-	46	(0.11)	(4.02)
24	40, 981	1, 131	(2.8)	971	(85.9)	_	_	34	(0.08)	(3.01)
25	38, 553	1, 304	(3.4)	1, 201	(92.1)	111	(0.29)	7	(0.02)	(0.54)
26	47, 301	1,602	(3.4)	1, 391	(86.8)	120	(0.25)	7	(0.01)	(0.44)
27	43, 814	1, 118	(2.6)	1, 049	(93.8)	63	(0.14)	14	(0.03)	(1.25)
28	45, 649	1, 113	(2.4)	950	(85.4)	57	(0.12)	11	(0.02)	(0.99)
29	45, 922	1,092	(2.4)	973	(89.1)	90	(0.20)	17	(0.04)	(1.56)
30	44, 962	962	(2.1)	881	(91.6)	67	(0.15)	10	(0.02)	(1.04)
令和 元	46, 393	1,016	(2.2)	946	(93.1)	56	(0.12)	8	(0.02)	(0.79)
2	45, 223	902	(2.0)	825	(91.5)	61	(0.13)	13	(0.03)	(1.44)
3	49, 172	908	(1.8)	815	(89.8)	48	(0.10)	12	(0.02)	(1.32)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

[※] CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

[※] AISは、上皮内腺癌のこと

[※] 平成24年度までは、発見がんに上皮内癌と上皮内腺癌を含む。平成25年度からは上皮内癌と上皮内腺癌は発見CIN3及 びAISに含む。

表3-8-3 検診実績

単位:人(%)

24 124H2 244	<i></i>									1 1200
	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見CIN3 及びAIS		発見がん		陽性反応適中度
頸がん検診	86, 216	1, 311	(1.5)	1, 186	(90.5)	81	(0.09)	15	(0.02)	(1.14)
体がん検診	2, 309	63	(2.7)	59	(93.7)			4	(0.17)	(6.35)

- ※ 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数
- ※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの
- ※ AISは、上皮内腺癌のこと

表3-8-4 受託検査実績

単位:人

汉00											十 1 二
延,	受 託 検 体 数			判定内訳							
文式快件级			異常なし			要精密検査			判定不能		
頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計
6, 288	585	6, 873	5, 936	503	6, 439	346	44	390	6	38	44

表3-8-5 HPV検査実績

単位:人(%)

<u>1XU</u>	אַרווו ע ט	上大小	<u> </u>								·/\(/0 /
					亚头土			判定内	訳		
			受診者	陰性		陽性		判定不確定			
				巡回	59	56	(94. 9)	3	(5. 1)	_	(0.0)
合			計	医療	3, 460	3, 257	(94. 1)	203	(5.9)	_	(0.0)
				計	3, 519	3, 313	(94. 1)	206	(5.9)	_	(0.0)
				巡回	_	_	_	-	_	-	-
水	戸		市	医療	3, 413	3, 215	(94.2)	198	(5.8)	_	(0.0)
				計	3, 413	3, 215	(94.2)	198	(5.8)	_	(0.0)
				巡回	52	49	(94. 2)	3	(5.8)	-	(0.0)
常	総		市	医療	47	42	(89.4)	5	(10.6)	_	(0.0)
				計	99	91	(91.9)	8	(8.1)	_	(0.0)
				巡回	7	7	(100.0)	_	(0.0)	_	(0.0)
小	美	玉	市	医療	_	-	-	-	-	_	-
				計	7	7	(100.0)	_	(0.0)	_	(0.0)

※ハイブリッドキャプチャー法により、ハイリスク型HPV群について検査

3-9 腹部超音波検診

受診者数10,386人に対し、要精密検査者が1,001人(9.6%)、そのうち精密検査受診者が851人(85.0%)で、11人(0.11%)のがんが発見された。

表3-9-1 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要精密椅	查	精密検査	受診者	発見	がん	陽性反応適中度
平成 23	13, 730	1,014	(7.4)	768	(75.7)	7	(0.05)	(0.69)
24	13, 685	858	(6.3)	665	(77.5)	7	(0.05)	(0.82)
25	12, 865	834	(6.5)	671	(80.5)	8	(0.06)	(0.96)
26	13, 672	821	(6.0)	659	(80.3)	6	(0.04)	(0.73)
27	13, 101	663	(5.1)	520	(78.4)	12	(0.09)	(1.81)
28	13, 627	881	(6.5)	712	(80.8)	9	(0.07)	(1.02)
29	12, 816	1,052	(8.2)	870	(82.7)	18	(0.14)	(1.71)
30	12, 458	1, 215	(9.8)	1,000	(82.3)	16	(0.13)	(1.32)
令和 元	12, 346	1,052	(8.5)	877	(83.4)	10	(0.08)	(0.95)
2	6, 217	535	(8.6)	454	(84.9)	10	(0.16)	(1.87)
3	10, 386	1,001	(9.6)	851	(85.0)	11	(0.11)	(1.10)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

3-10 前立腺がん検診

受診者数41,025人に対して、 要精密検査者が3,136人(7.6%)、精密検査受診者2,326人(74.2%)であった。また、その中からは252人(0.61%)の前立腺がんが発見された。

表3-10-1 年度別検診実績

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	44, 185	3,005 (6.8)	2, 106 (70.1)	188 (0.43)	(6.26)
24	44, 994	2, 916 (6.5)	1,976 (67.8)	156 (0.35)	(5.35)
25	46, 338	3, 229 (7.0)	2, 346 (72.7)	250 (0.54)	(7.74)
26	48, 355	3, 142 (6.5)	2, 147 (68.3)	232 (0.48)	(7.38)
27	49, 863	3, 712 (7.4)	2, 566 (69.1)	253 (0.51)	(6.82)
28	50, 460	3, 971 (7.9)	2, 694 (67.8)	216 (0.43)	(5.44)
29	49, 644	3, 958 (8.0)	2, 784 (70.3)	261 (0.53)	(6.59)
30	50, 752	4, 140 (8.2)	2, 952 (71.3)	258 (0.51)	(6.23)
令和 元	51, 998	4,019 (7.7)	2, 926 (72.8)	235 (0.45)	(5.85)
2	30, 311	2, 376 (7.8)	1,745 (73.4)	131 (0.43)	(5.51)
3	41, 025	3, 136 (7.6)	2, 326 (74.2)	252 (0.61)	(8.04)

[※] 陽性反応適中度は、発見がん数:要精密検査数

3-11 骨粗鬆症検診

県内28市町村で10,787人に実施し、判定内訳は要指導4,432人(41.1%)、要精密検査1,878人(17.4%)であった。前年度と比較すると、受診者数は、2,425人(29.0%)の増加となっている。

表3-11-1 年度別検診実績

777				/ (١/	١.
- ш 1	11	٠	Λ	('	′ /〜)
単位	-/-	•	/ 🔍	١.	%	/

年度		受診者	異常認めず	要指導	要精密検査	
平成	23	12, 968	6,098 (47.0)	5, 189 (40.0)	1,681 (13.0)	
	24	12, 834	6, 503 (50.7)	4,888 (38.1)	1, 443 (11.2)	
	25	12,870	5, 791 (45.0)	5, 195 (40.4)	1,884 (14.6)	
	26	14, 298	6, 333 (44.3)	5, 695 (39.8)	2, 270 (15.9)	
	27	14, 701	6,557 (44.6)	6,041 (41.1)	2, 103 (14.3)	
	28	13, 964	6, 248 (44.7)	5,600 (40.1)	2, 116 (15.2)	
	29	14, 216	6, 267 (44.1)	5, 710 (40.2)	2, 239 (15.7)	
	30	13, 755	5, 922 (43.1)	5, 537 (40.3)	2, 296 (16.7)	
令和	元	12, 322	5,081 (41.2)	4, 969 (40.3)	2, 272 (18.4)	
	2	8, 362	3, 591 (42.9)	3, 413 (40.8)	1, 358 (16.2)	
	3	10, 787	4, 477 (41.5)	4, 432 (41.1)	1,878 (17.4)	

3-12 風しん抗体検査

県内39市町村で1,684人に実施した。事業所健診及び特定健診の機会を活用して、職域で512人(30.4%)、地域で1,172人(69.6%)が受検した。

表3-12-1 年度別検査実績

1				単位:人
年	度	総 数	職域	地域
令和	元	6, 511	1,794	4, 717
	2	2,870	1,745	1, 125
	3	1,684	512	1, 172

3-13 新型コロナウイルス感染症検査

クラスター発生地域や福祉施設等における一斉検査、並びに緊急検査などの行政検査を茨城県及び各保健所から受託するとともに、個人や事業所等からの申込みによる検査も併せて、抗原定量検査及びPCR検査(個別・プール)を延べ19,684件実施した。内訳は、抗原定量検査が2,485件(12.6%)、PCR検査が17,199件(87.4%)であった。受託割合は、行政検査が10,151件(51.6%)、個人・事業所が8,423件(42.8%)、無料検査※が1,110件(5.6%)であった。

※ 感染に不安を感じる県民等に無料検査を行う「ワクチン・検査パッケージ等に係る検査無料化事業」

表3-13-1 年度別検査実績

				単位:人
年	度	総数	抗原定量	PCR
令和	2	50, 555	48, 565	1,990
	3	19, 684	2, 485	17, 199

表3-13-2 受託別実績

						単位:人
年	度	総	数	行政	個人・事業所	無料検査
令和	3		19, 684	10, 151	8, 423	1, 110

4 職域保健



4-1 定期健康診断等

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断が37,855人(40.7%)、同規則第45条の特定業務従事者の健康診断が10,635人(11.4%)、協会けんぽ(全国健康保険協会生活習慣病予防健診)については13,385人(14.4%)、その他の健診として人事院規則に基づく定期健康診断や事業所が独自に指定した健康診断を31,170人(33.5%)実施した。

表4-1-1 健診実績

単位:人

					定期健康診断	協会けんぽ 特定業務従事者 健康診断		その他 健診コース
É	7		Ī	計	37,855	13,385	10,635	31,170
巡	口		健	診	33,563	11,821	10,167	30,892
施	設	内	検	診	4,292	1,564	468	278

表4-1-2 年度別健診実績

11		_	ı
Η.	đ١	, ,	 Λ

		半世.八
年度	巡回健診	施設内健診
平成 24	74,970	5,715
25	88,684	6,677
26	80,054	6,344
27	83,073	6,306
28	84,651	6,544
29	86,023	6,322
30	85,477	6,534
令和 元	83,869	6,733
2	82,200	5,942
3	86,443	6,602

表4-1-3 検査項目別実績

単<u>位:人</u>

<u>**</u>	T !	U 1大	旦 ′	貝日別:			1.1	,	1.1				N/I		T-I		<u> 单位:人</u>
	1.6.—			総	数	男	性	女	性		14-5-	総	数	男	性	女	性
	検査	項目	1.6	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者		検査項目	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者
胸 デ	部 ジ <i>タ</i>	X ル撮	線影	83, 824	8, 441	46, 369	4, 926	37, 455	3, 515		HDLコレステロール	79, 563	3, 152	46, 798	2, 750	32, 765	402
身	体	計	測	91, 186	33, 576	54, 309	21, 031	36, 877	12, 545	脂	中性脂肪	79, 563	15, 738	46, 798	11,822	32, 765	3, 916
腹	囲	測	定	78, 569	69	47, 974	62	30, 595	7	質検	LDLコレステロール	78, 961	38, 394	46, 455	23, 583	32, 506	14, 811
視			力	90, 924	16, 646	53, 853	9, 715	37, 071	6, 931	査	総コレステロール	23, 511	-	13, 554	_	9, 957	_
聴	聴 (会	話法	力)	5, 875	16	2, 786	11	3, 089	5		βリポ蛋白		-	I	-		-
力検	聴力	1000	Ηz	82, 912	2, 769	49, 936	1, 639	32, 976	1, 130		尿 酸	36, 736	5, 039	22, 713	4, 738	14, 023	301
査	聴力	4000	Ηz	82, 911	5, 342	49, 935	4, 382	32, 976	960	腎機	尿素窒素	8, 497	762	5, 680	456	2, 817	306
<u>ш</u>			圧	90, 698	26, 759	53, 472	19, 015	37, 226	7, 744	能	クレアチニン	_	_	-	-	-	_
	尿	蛋	白	89, 851	2, 226	53, 425	1,644	36, 426	582		e G F R	51, 739	3, 995	31, 120	2, 501	20, 619	1, 494
	尿		糖	90, 269	2, 696	53, 425	2, 146	36, 844	550	<u>ш</u>	総 蛋 白	5, 843	551	3, 938	376	1, 905	175
尿検	尿	潜	血	59, 612	5, 100	35, 882	2, 092	23, 730	3, 008	清蛋	アルブミン	1, 532	373	798	109	734	264
査	尿ウロ	ヒ゛リノー	ケ゛ン	6, 894	3	4, 558	2	2, 336	1	白	A / G 比	525	111	287	46	238	65
	尿	р	Н	1, 405	38	1, 287	34	118	4	糖代	随時血糖	32, 789	3, 578	17, 608	2, 343	15, 181	1, 235
	尿ヶ	トン	体	_	-	-	-	-	-	謝	へモク゛ロヒ゛ンA1c	78, 729	22, 359	46, 155	13, 159	32, 574	9, 200
心	官	Ē	図	76, 610	12, 427	44, 629	7, 706	31, 981	4, 721		貧血検査	80, 842	22, 689	46, 973	12, 182	33, 869	10, 507
心不	全リ	スク権	查	636	35	414	20	222	15		赤 血 球 沈 降 速 度	_	-	-	-	-	-
眼	底	検	査	9, 548	1, 344	6, 704	981	2, 844	363		白血球数	59, 604	5, 717	34, 834	3, 206	24, 770	2, 511
眼	圧	検	査	336	10	161	8	175	2	Ш.	血小板数	5, 468	791	4, 007	500	1, 461	291
肺	機 f	上 検	查	_	-	_	-	_	-	検査	血清フェリチン	1, 054	626	100	40	954	586
	A	S	Т	78, 794	9, 218	46, 035	7, 397	32, 759	1,821		血 清 鉄	1, 264	319	165	22	1, 099	297
	A	L	Т	78, 794	16, 860	46, 035	14, 243	32, 759	2, 617		T I B C	1, 054	414	100	41	954	373
	A	L	Р	25, 253	1, 409	14, 523	673	10, 730	736		T S %	1, 054	559	100	36	954	523
肝機	γ -	G	T	78, 777	12, 299	46, 023	10, 299	32, 754	2,000	白」	血球百分率	865	116	684	90	181	26
能検	コリン	エステラー	·t`	481	32	288	21	193	11	加	H C V 抗 体	2, 487	4	927	-	1, 560	4
査	総ヒ	゛リルヒ	``'	4, 813	464	3, 583	305	1, 230	159	1天	HBs抗体	3, 225	-	1, 953	-	1, 272	_
	L	D	Н	6, 873	980	5, 119	780	1, 754	200		HBs抗原	3, 906	7	2, 101	3	1,805	4
	Т	T	T	_	_	_	-	_	_	梅毒	T P 抗 体	572	1	390	1	182	_
	Z	T	T	_	-	_	_	-	_	検査	R P R	572	1	390	1	182	_
膵	血清	テアミラー	·t`	17, 624	1, 237	11, 301	846	6, 323	391	血	R A	_	_	-	-	-	_
										清学	抗 CCP 抗 体	37	-	10	-	27	_
											C R P	338	25	254	18	84	7

4-2 特殊健康診断

労働安全衛生法やじん肺法に基づき、有害な化学物質や物理的因子へのばく露、あるいは 身体に過度の負担がかかる作業様態により起こる健康障害を未然に防止するために、各種の 特殊健康診断と行政指導による情報機器作業健康診断、騒音作業健康診断を21,130人実施した。

表4-2-1 健診実績

健診項目別実績

じん肺健康診断

受 診 者	有 所 見 者 (%)
493	112 (22.7)

有機溶剤健康診断

受 診 者	有所見者(%)
4, 929	265 (5.4)

鉛健康診断

受 診 者	有所見者(%)
173	7 (4.0)

石綿健康診断

受 診 者	有所見者(%)
27	9 (33.3)

行政指導に基づく特殊健康診断

情報機器作業健康診断

受 診 者	有 所 見 者 (%)
3, 872	1,800 (46.5)

運転業務健康診断

受	診	者	有	所	見	者	(%)
	159			1	09	(6	68.	6)	

電離放射線健康診断

受 診 者	有 所 見 者 (%)
5, 256	1,818 (34.6)

特定化学物質健康診断

受 診 者	有所見者(%)
3, 626	417 (11.5)

高気圧業務健康診断

受	診	者	有	所	見	者	(%)	
		_			-		_			

騒音作業健康診断

受 診 者	有所見者(%)
2, 465	357 (14.5)

レーザー光線を取り扱う業務

受	診	者	有	所	見	者	(%)
	130			4	15	;)	34.0	6)	

4-3 各種がん検診等

各がん検診の受診者数は、肺がん (X線) 40,695人、胃がん (X線) 7,814人、大腸がん 22,841人、乳がん (乳房 X線) 859人、乳がん (乳房超音波) 1,512人、子宮頸がん1,785人、腹部超音波1,542人、前立腺がん2,988人であった。

表4	表4-3-1 各種がん検診等実績数 単位:人(%)															
枪	1 診	項目		受	診	者	要精密検査	Ē (%)	精密検査受診者 (%)	発 見	がん) (%)
肺	X		線		40,	695	234	(0.6)	162 (69.2)		4	(0.01)
が	喀 痰	細 胞	診		1,	987	_	(0.0)	- (-)		-	(0.00)
h	胸音	в с	Т			153	8	(5.2)	4 (50.0)		_	(0.00)
胃	X		線		7,	814	234	(3.0)	126 (53.8)		2	(0.03)
が	ペプ	シノケ	ェン			4	-	(0.0)	- (-)		_	(0.00)
h	リス	ク検	診		1,	575	181	(11.5)	追跡調	査 未	実	施		
大	腸	が	h		22,	841	1, 265	(5.5)	567 (44.8)		21	(0.09)
— 乳 が	乳房	ž X	線		-	859	25	(2.9)	21 (84.0)		1	(0.12)
ん	乳 房	超音	波		1,	512	22	(1.5)	21 (95.5)		4	(0.26)
子	宮頸	頁 が	h		1,	785	26	(1.5)	23 (88.5)		1	(0.06)
腹	部 超	音音	波		1,	542	98	(6.4)	55 (56.1)			(0.00)
前	立態	良 が	h		2,	988	160	(5.4)	82 (51.3)		2	(0.07)
骨	粗	鬆	症		į	539	43	(8.0)	追跡調	査 未	実	施		

[※] リスク検診の要精密検査は、判定がB・C・D群の該当者

表4	-3-	·2 年	<u> </u>	実績										単位:人
	検	年診項目	_	Н23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
- 肺 が	X		線	25, 871	25, 336	24, 994	24, 020	29, 950	30, 312	30,060	38, 949	39, 436	38, 031	40, 695
ん 検	喀	痰 細	胞 診	3, 130	2, 905	2,874	2, 890	3, 186	2, 227	2, 078	2, 098	1, 795	2,011	1, 987
診	胸	部(с т	666	739	569	453	529	361	171	145	150	147	153
胃が	X		線	11, 146	10, 568	12, 299	11, 214	10, 397	9, 456	9, 211	9, 121	8, 426	8, 306	7, 814
λ	~	プシノ	ゲン	684	928	261	651	175	588	166	1	-	1	4
検 診 	IJ	スク	検診	_	1, 335	1, 769	2, 470	2, 036	2, 158	3, 166	2, 148	1, 560	1, 559	1, 575
大	易力	がん ;	検診	13, 993	15, 298	17, 338	17, 598	18, 596	18, 345	20, 068	19, 997	20, 264	21, 728	22, 841
乳 が	視	触	診	162	177	112	113	126	-	-	_	-	_	-
ん 検	X		線	746	671	927	862	881	891	1, 013	759	903	1, 123	859
恢 診 	超	音	波	1, 468	1, 373	1, 510	1, 481	1, 307	1, 459	1, 493	1, 459	1, 432	1, 639	1, 512
子宫	了頸	がん	検診	1, 391	1, 489	1,606	1, 413	1, 521	1, 431	1, 486	1, 589	1, 715	1,645	1, 785
腹音	『 超	音波	検診	2, 641	1, 314	1, 763	1, 750	1, 795	1, 734	1, 899	1, 899	1, 585	1, 561	1, 542
前立	乙腺	がん	検診	3, 600	3, 423	3, 452	3, 695	3, 595	3, 507	3, 354	3, 135	2, 992	2, 686	2, 988
骨 #	组 鬁	鬆 症 🤅	検 診	806	895	614	540	483	647	622	495	683	560	539

4-4 総合健康診断(人間ドック)

人間ドックは、521名を実施した。判定結果は、異常なし1人(0.2%)、軽度異常72人(13.8%)、6か月後再検査102人(19.6%)、3か月後再検査3人(0.6%)、要精密検査229人(44.0%)、要医療69人(13.2%)、治療継続45人(8.6%)であった。

表4-4-1 健診実績 単位:人(%)

					総	合 判 定 内	訳		
		受診者	A	В	C1	C2	D1	D2	Е
			異常なし	軽度異常	6か月後再検	3か月後再検	要精密	要医療	治療継続
	計	521	1	72	102	3	229	69	45
		321	(0.2)	(13.8)	(19.6)	(0.6)	(44.0)	(13.2)	(8.6)
官公	署等	482	1	65	96	3	210	66	41
日公	有 守	402	(0.2)	(13.5)	(19.9)	(0.6)	(43.6)	(13.7)	(8.5)
6匹 =	非条件	27	_	3	5	_	14	3	2
一般事業	尹未乃	41	(0.0)	(11.1)	(18.5)	(0.0)	(51.9)	(11.1)	(7.4)
個	Ţ	12	_	4	1	_	5	_	2
TIEI	人	12	(0.0)	(33.3)	(8.3)	(0.0)	(41.7)	(0.0)	(16.7)

表4-4-2 年度別健診実績

年度 受診者 平成 24 699 25 605 26 602 27 614 28 630 29 544 30 557 令和 元 529 2 534 3 521			単位:人
25 605 26 602 27 614 28 630 29 544 30 557 令和 元 529 2 534	年 ,	度	受診者
26 27 614 28 630 29 544 30 557 令和 元 529 2 534	平成	24	699
27 614 28 630 29 544 30 557 令和 元 529 2 534		25	605
286302954430557令和元5292534		26	602
29 544 30 557 令和 元 529 2 534		27	614
30 557 令和 元 529 2 534		28	630
令和 元 529 2 534		29	544
2 534		30	557
	令和	元	529
3 521		2	534
		3	521

表4-4-3 各種がん検診実績数

各がん検診の受診者数は、肺がん(X線) 518人、胃がん(X線) 467人、大腸がん502人、乳がん(乳房X線) 192人、乳がん(乳房超音波) 45人、子宮頸がん212人、腹部超音波521人、前立腺がん141人であった。

					単	位:人(%)
検 診 項 目	受診者	要精密検査(%)	精密検査受認	珍者(%)	発見がん	(%)
肺がん(X線)	518	7 (1.	4) 6	(85.7)	-	(0.00)
胃がん (X線)	467	6 (1.3	3) 2	(33.3)	-	(0.00)
大 腸 が ん	502	22 (4.	1) 16	(72.7)	-	(0.00)
乳別房X線	192	4 (2.	4	(100.0)	_	(0.00)
ん乳房超音波	45	2 (4.	1) 2	(100.0)	1	(2.22)
子宮頸がん	212	2 (0.9	9) 2	(100.0)	-	(0.00)
腹部超音波	521	26 (5.0)) 16	(61.5)	-	(0.00)
前立腺がん	141	2 (1.4	1)	(50.0)	-	(0.00)

4-5 特定保健指導

令和3年度は215人を実施した。支援別割合は、積極的支援が111人で51.6%、動機付け支援が104人で48.4%であった。

表4-5-1 特定保健指導の実績

支援別割合 単位:人(%)

	実施者		終了	者数	初回面接:		途中終了	者数*2
計	215	(100.0)	162	(75.3)	43	(20.0)	10	(4.7)
積極的支援	111	(51.6)	77	(35.8)	25	(11.6)	9	(4.2)
動機付け支援	104	(48.4)	85	(39.5)	18	(8.4)	1	(0.5)

^{*1} 初回面接未完了者とは、健診受診当日に初回面接を行い、後日電話で行動計画策定を完成させる部分を辞退した者

表4-5-2 年度別指導実績

単位:人

		半世.八
年 度	積極的支援	動機付け支援
平成 23	148	90
24	167	127
25	184	128
26	186	144
27	192	180
28	114	115
29	126	123
30	189	187
令和 元	138	133
2	97	99
3	111	104

^{*2} 途中終了者とは、脱落者(最終利用日から未利用のまま2か月経過し、支援終了した者)及び資格喪失者(退職等により保険が変更になり、支援終了した者)

表4-5-3 初回面接時と3か月以降の体重の変化

単位:人(%)

		男	女		計
合 計		77	83	160	(100.0)
体重減少の	計	63	58	121	(75.6)
	計	48	29	77	(100.0)
積極的支援	増加	8	7	15	(19.5)
惧悭叫又饭	減少	38	22	60	(77.9)
	変化なし	2	_	2	(2.6)
	計	29	54	83	(100.0)
動機付け支援	増加	4	14	18	(21.7)
*3	減少	25	36	61	(73.5)
	変化なし	_	4	4	(4.8)

表4-5-4 初回面接時と3か月以降の腹囲の変化

単位:人(%)

		男	女		計
合 計		77	83	160	(100.0)
腹囲減少の	計	55	50	105	(65.6)
	計	48	29	77	(100.0)
積極的支援	増加	9	5	14	(18.2)
傾極的又按	減少	35	21	56	(72.7)
	変化なし	4	3	7	(9.1)
	計	29	54	83	(100.0)
動機付け支援	増加	3	12	15	(18.1)
*3	減少	20	29	49	(59.0)
	変化なし	6	13	19	(22.9)

^{*3} 対象者から評価結果データが得られず、督促回数をもって終了と位置づけした2名は含まない

4-6 腸内病原細菌検査

腸内病原細菌検査の実施件数は、34,931件であった。陽性者はサルモネラ属菌で4件、腸管出血性大腸菌で11件であった。陽性者の詳細は、サルモネラ属はすべてO4群であり、腸管出血性大腸菌ではO128、O157、O91、O103がそれぞれ1件ずつ検出され、O型別不明が7名だった。

検査方法がPCR法へ変更したことに伴い、検出可能な菌種が増加した。

表4-6-1 年度別実績(赤痢・サルモネラ菌)

単位:人

年			度	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
合			計	118,687	121,726	118,756	115,915	103,995	103,462	104,727	104,202	102,048	38,657	34,931
学	校	関	係	4,657	5,362	6,493	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375
給	食	関	係	8,743	12,389	11,029	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002
事	3	業	所	76,089	76,927	77,612	77,093	74,821	75,959	76,915	77,408	76,370	15,980	11,992
水	道	関	係	1,579	1,582	1,611	1,698	1,795	1,808	1,882	1,930	1,926	1,639	1,578
施			設	18,895	17,898	16,367	17,342	12,920	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737
そ	(カ	他	8,724	7,568	5,644	4,891	4,673	3,937	3,999	3,763	3,704	3,192	3,247
陽	1	生	者	15	31	23	33	34	28	39	36	44	2	4
サ		O4		2	11	6	15	20	14	14	12	14	-	4
ル		O7		8	6	7	12	6	9	14	4	16	-	_
モ		O8		_	1	5	_	4	2	7	9	9	1	_
ネ		О9		3	8	2	3	2	1	4	3	_	1	_
ラ		O3,10)	_	1	-	2	1	1	-	6	1	-	_
属		O1,3,	19	_	1	1	_	1	_	_	_	1	_	_
菌		O21		_	3	2	_	-	_	_	_	_	-	_
分		O6,14	Į	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_
		O11		_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_
類		O13		2	_	_	_	-	1	_	_	_	_	_
O		O16		_	_	_	1	-	_	-	-	1	_	_
抗		O18		_	-	=	=	-	-	=	2	1	-	_
原		〇群不	明	_	_	_	_	-	_	_	_	1	-	_

[※]令和2年度から検査方法を分離培養法からPCR法に変更。

表4-6-2 年度別実績(腸管出血性大腸菌)

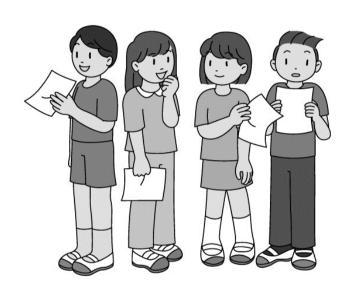
衣4-0-	-Z 3	干及剂:	夫棋 (版	官田里的	t人肠困)								単位:人
年			度	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
合			計	116,511	119,846	117,124	114,388	102,959	102,794	104,344	103,797	102,021	38,657	34,931
学	校	関	係	4,656	5,359	6,493	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375
給	食	関	係	8,743	12,389	11,028	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002
事		業	所	74,907	75,886	76,689	76,307	74,085	75,489	76,708	77,195	76,366	15,980	11,992
水	道	関	係	1,341	1,345	1,382	1,459	1,546	1,642	1,716	1,743	1,903	1,639	1,578
施			設	18,292	17,360	15,924	16,879	12,917	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737
そ		の	他	8,572	7,507	5,608	4,852	4,625	3,905	3,989	3,758	3,704	3,192	3,247
陽		性	者	2	1	1	-	-	_	_	_	-	1	11
		VT1;(-)	VT2;(+)	(O157)	-	1 (O157)	-	-	-	-	-	-	(O121)	-
腸管 出血 大腸	性	VT1;(+)	VT2;(+)	_	1 (O157)	-	-	-	-	-	-	-	-	3 (※ 1)
		VT1;(+)	VT2;(-)	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 (※ 2)

検出可能な菌種:O157・O26・O111(令和元年度まで)、O157・O26・O111等を含む約30種類(令和2年度から) 腸管出血性大腸菌の陽性者内訳に記す(カッコ内)の表記は、検出された菌種を示す。

^{※1} O128 1名、O157 1名、O型別不明 1名

^{※2} O91 1名、O103 1名、O型別不明 6名

5 学校保健



5-1 尿検査

令和3年度は、32市町村の教育委員会と国立・私立学校の幼児・生徒・学生・教職員等合わせて203,427人実施した。前年度と比較して受検者は、39,537人増加した。

一次検査の陽性者数は3,023人(1.49%)、二次検査の陽性者数は713人(0.35%)であった。 また、ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査は1,934人が受検し、陽性者は104人であった。

表5-1-1 年度別検査実績

単位:人(%)

		700 PY # 27									1 1-1-	. / (/0)
				_		次		検		査		
年	度	亚松土	7E 44	L 1 Z	陽	i	性	件	数	内	i	 訳
		受検者	陽性	比白	蛋	白	潜	血	粉	書	蛋白潜	血同時
平成	23	189, 038	2, 981	(1.58)	805	(0.43)	1, 942	(1.03)	316	(0.17)	71	(0.04)
	24	186, 084	3, 289	(1.77)	1,093	(0.59)	2,038	(1.10)	281	(0.15)	107	(0.06)
	25	184, 282	2,968	(1.61)	797	(0.43)	2,031	(1.10)	251	(0.14)	100	(0.05)
	26	181, 355	3, 162	(1.74)	863	(0.48)	2,067	(1.14)	325	(0.18)	76	(0.04)
	27	180, 192	2,958	(1.64)	865	(0.48)	1,855	(1.03)	336	(0.19)	86	(0.05)
	28	178, 213	2,966	(1.66)	850	(0.48)	1,909	(1.07)	300	(0.17)	77	(0.04)
	29	176, 473	2,742	(1.55)	799	(0.45)	1,715	(0.97)	315	(0.18)	78	(0.04)
	30	173, 983	2,618	(1.50)	810	(0.47)	1,712	(0.98)	174	(0.10)	73	(0.04)
令和	元	170, 919	2,636	(1.54)	715	(0.42)	1,830	(1.07)	170	(0.10)	77	(0.05)
	2	163, 890	2, 301	(1.40)	634	(0.39)	1,537	(0.94)	183	(0.11)	43	(0.03)
	3	203, 427	3,023	(1.49)	944	(0.46)	1,961	(0.96)	223	(0.11)	96	(0.05)

[※] 一次検査の()数字は、一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

							平世:八(70)
	•		=	次	検	查	
年	度	受検者	陽性者	陽	性 件	数内	訳
		文使有		蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時
平成	23	2,712	734 (0.39)	184 (0.10)	495 (0. 26)	106 (0.06)	45 (0.02)
	24	3, 051	799 (0.43)	238 (0.13)	514 (0. 28)	90 (0.05)	35 (0.02)
	25	2,718	792 (0.43)	191 (0.10)	549 (0.30)	99 (0.05)	37 (0.02)
	26	2,889	725 (0.40)	132 (0.07)	523 (0.29)	98 (0.05)	21 (0.01)
	27	2,719	727 (0.40)	173 (0.10)	496 (0.28)	104 (0.06)	41 (0.02)
	28	2, 701	652 (0.37)	124 (0.07)	470 (0. 26)	92 (0.05)	32 (0.02)
	29	2, 526	707 (0.40)	161 (0.09)	487 (0.28)	100 (0.06)	38 (0.02)
	30	2, 307	605 (0.35)	149 (0.09)	435 (0. 25)	46 (0.03)	23 (0.01)
令和	元	2, 337	549 (0.32)	125 (0.07)	396 (0.23)	51 (0.03)	21 (0.01)
	2	2,068	540 (0.33)	115 (0.07)	389 (0. 24)	56 (0.03)	15 (0.01)
	3	2, 691	713 (0.35)	193 (0.09)	490 (0.24)	58 (0.03)	24 (0.01)

[※] 二次検査の() 数字は、一次検査受検者数に対する陽性率を表示

表5-1-2 尿中ヘリコパクター・ピロリ抗体定性検査

(中:	学校)				単位:丿	(%)
				受検者	陽性者	
			男	1,010	52	(5.1)
水	戸	市	女	924	52	(5.6)
			計	1,934	104	(5.4)

5-2 心臓病検診

当協会では、一次検診を行い精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診を実施 する方法(心臓病スクリーニング検診)と、一次検診のみを実施し、精密検査が必要と判定され た児童・生徒は医療機関を受診する方法(心電図検査)で実施している。

令和3年度は、心臓病スクリーニング検診と心電図検査を28,285人実施した。要二次スクリーニング検診対象者数は1,177人、精密検査対象者数は421人、その他の指導は37人であった。

表5-2-1 年度別一次検診実績

単位:人(%)

年	度	受診者	要二次スクリーニン 対象者数		要精密検査対	象者数	その他の	指導
平成	23	29, 202	1, 371	(4.7)	357	(1.2)	49	(0.2)
	24	28, 560	1, 309	(4.6)	352	(1.2)	30	(0.1)
	25	29, 728	1, 536	(5.2)	333	(1.1)	38	(0.1)
	26	29, 385	1, 313	(4.5)	381	(1.3)	37	(0.1)
	27	28, 711	1, 402	(4.9)	381	(1.3)	38	(0.1)
	28	29, 989	1, 370	(4.6)	389	(1.3)	24	(0.1)
	29	29, 113	1, 421	(4.9)	414	(1.4)	38	(0.1)
	30	28, 564	1, 198	(4.2)	438	(1.5)	46	(0.2)
令和	元	28, 899	1, 126	(3.9)	441	(1.5)	35	(0.1)
	2	28, 832	1, 087	(3.8)	388	(1.3)	71	(0.2)
	3	28, 285	1, 177	(4.2)	421	(1.5)	37	(0.1)

5-3 貧血検査

令和3年度は、中学校では2市町と私立高校1校が実施し2,233人が受診した。検査結果は、 貧血傾向者76人(3.4%)、白血球数異常値者数115人(5.2%)であった。また、異常項目重複 者を含む総異常値者数は、448人(20.1%)であった。

また、ヘリコバクター・ピロリ菌検査は、123人が受診し、陽性者は4人(3.3%)であった。

表5-3-1 年度別検査実績

単位:人(%)

	年度		. <u></u>					,		小儿:八()
年	度	性別	受検者	総異常	値者	貧血傾	向者	白異	血常	球 数 值 者
		男	1, 395	151	(10.8)	15	(1.1)		93	(6.7)
平成	23	女	1,629	245	(15.0)	118	(7.2)		120	(7.4)
		計	3, 024	396	(13.1)	133	(4.4)	4	213	(7.0)
		男	1, 382	212	(15.3)	20	(1.4)		111	(8.0)
	24	女	1, 563	225	(14.4)	94	(6.0)		116	(7.4)
		計	2, 945	437	(14.8)	114	(3.9)	4	227	(7.7)
		男	1, 298	151	(11.6)	14	(1.1)		60	(4.6)
	25	女	1,642	228	(13.9)	97	(5.9)		l 15	(7.0)
		計	2, 940	379	(12.9)	111	(3.8)		175	(6.0)
		男	1, 345	196	(14.6)	18	(1.3)		80	(5.9)
	26	女	1, 530	242	(15.8)	99	(6.5)		126	(8.2)
		計	2,875	438	(15.2)	117	(4.1)	4	206	(7.2)
		男	1, 256	210	(16.7)	15	(1.2)		86	(6.8)
	27	女	1, 523	226	(14.8)	92	(6.0)		116	(7.6)
		計	2,779	436	(15.7)	107	(3.9)	4	202	(7.3)
		男	1, 267	164	(12.9)	11	(0.9)		63	(5.0)
	28	女	1, 561	231	(14.8)	102	(6.5)		100	(6.4)
		計	2,828	395	(14.0)	113	(4.0)		163	(5.8)
		男	1, 244	202	(16.2)	11	(0.9)		79	(6.4)
	29	女	1, 401	181	(12.9)	70	(5.0)		85	(6.1)
		計	2,645	383	(14.5)	81	(3.1)		164	(6.2)
		男	1, 242	142	(11.4)	10	(0.8)		38	(3.1)
	30	女	1, 459	186	(12.7)	87	(6.0)		76	(5.2)
		計	2, 701	328	(12.1)	97	(3.6)		114	(4.2)
		男	1, 154	189	(16.4)	14	(1.2)		43	(3.7)
令和	元	女	1, 341	222	(16.6)	96	(7.2)		84	(6.3)
		計	2, 495	411	(16.5)	110	(4.4)		127	(5.1)
		男	1, 131	260	(23.0)	7	(0.6)		47	(4.2)
	2	女	1, 391	225	(16.2)	77	(5.5)		86	(6.2)
		計	2, 522	485	(19.2)	84	(3.3)		133	(5.3)
		男	987	240	(24.3)	3	(0.3)		40	(4.1)
	3	女	1, 246	208	(16.7)	73	(5.9)		75	(6.0)
		計	2, 233	448	(20.1)	76	(3.4)		l 15	(5.2)

[※] 総異常値者数は、Hb・Ht・RBC・WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb・Ht・RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。(Hb:血色素量、Ht:血球容積、RBC:赤血球数、WBC:白血球数)

表5-3-2 ヘリコバクター・ピロリ菌検査実績

(中学校)

単位:人(%)

(1110)						
		受検者	陽性者			
	男	59	3 (5.1)			
城里町	女	64	1 (1.6)			
	計	123	4 (3.3)			

5-4 小児生活習慣病予防健診

令和3年度は、14市町村で7,372人実施し、結果説明会対象者は1,832人 (24.9%) で、総合判定 I、II、IIIのいずれかとなった。

表5-4-1 年度別健診実績

単位:人(%)

			4 104						<u> </u>
年	曲	受診者	盆田説明 2	> 計色学	糸	※ 合	判 定	内	訳
++ ,	泛	又形有	和木就奶工	結果説明会対象者		П	III	IV	N
平成	23	14, 305	2, 697	(18.9)	538	865	1, 294	7, 299	4, 309
	24	13, 936	2,666	(19.1)	539	908	1, 219	7, 151	4, 119
	25	12, 949	2, 463	(19.0)	482	878	1, 103	6,790	3, 696
	26	12, 764	2, 391	(18.7)	429	825	1, 137	6,632	3, 741
	27	11, 941	2, 301	(19.3)	412	791	1,098	6, 227	3, 413
	28	11, 689	2, 276	(19.5)	410	762	1, 104	5,871	3, 542
	29	11, 228	2, 320	(20.7)	406	796	1, 118	5, 699	3, 209
	30	9, 531	2, 049	(21.5)	404	672	973	4,817	2,665
令和	元	9, 659	2, 129	(22.0)	438	783	908	4,855	2,675
	2	8, 845	2, 273	(25.7)	490	884	899	4, 460	2, 112
	3	7, 372	1,832	(24.9)	345	689	798	3,606	1, 934

※総合判定内容

I:医学的管理が必要 II:定期的経過観察が必要 III:食事運動を中心とした生活指導が必要 IV:管理不要 N:正常

5-5 寄生虫卵検査

平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止されたことに伴い、当協会の検査実施数も大幅に減少した。平成29年から令和2年における実績はなかったが、令和3年度から幼稚園児を対象に628名を再開した。

表5-5-1 年度別検査実績

左座	蟯虫卵検査				
年度	受検者	保卵	者		
平成 23	78,168	18	(0.02)		
24	76,630	12	(0.02)		
25	75,846	22	(0.03)		
26	77,169	8	(0.01)		
27	74,873	11	(0.01)		
28	6,230	_	(0.00)		
29	_	_	_		
30	_	_	_		
令和 元	_	_	_		
2	_	_	_		
3	628	_	(0.00)		

6 母子保健



6-1 先天性代謝異常等検査

令和3年度の検査実績における初回検査者は17,318人で、前年度より586人減少した。要精密検査者は23人(0.13%)で、精密検査結果は、治療不要6人、要治療11人、異常なし7人であった。

対象疾患確定患児の内訳は、アミノ酸代謝異常症1人、糖代謝異常症3人、先天性副腎過形成症2人、 先天性甲状腺機能低下症2人であった。

表6-1-1 年度別検査実績

単位:件

		127777	7								<u>→ ¼ • ⊤</u>
		初回受付	要精密	確定		疾	患	内	司	7	
年月	度	件数	検査者	患児	アミノ酸代 謝異常症	有機酸代 謝異常症	脂肪酸代 謝異常症	糖代謝異常症	先天性副腎 過 形 成 症	先天性甲状腺 機能低下症	その他
平成	23	23, 685	16	10	-	-	-	-	1	9	_
	24	23, 703	10	4	_	_	_	_	_	4	_
	25	23, 345	33	15	-	-	_	-	_	15	_
	26	23, 239	32	23	3	1	1	2	3	12	1
	27	22, 878	24	12	_	1	_	-	_	11	_
	28	21, 937	25	4	1	_	_	-	1	2	_
	29	21, 202	19	11	_	_	_	1	_	9	1
	30	20, 041	15	9	_	-	-	1	2	5	1
令和	元	19, 023	12	4	_	1	1	-	2	_	_
	2	17, 904	24	13	2	_	-	2	_	9	_
	3	17, 318	23	8	1	_	_	3	2	2	_

[※] 平成25年度からタンデムマス法導入により、アミノ酸代謝異常症2疾患、有機酸代謝異常症7疾患、 脂肪酸代謝異常症4疾患が加わり、平成30年度には脂肪酸代謝異常症1疾患が加わった。

表6-1-2 精密検査結果

単位:件

マス・スクリーニング	要精密検査	料	青密 検査	結果内意	7	追跡中
結 果	女相伍快旦	治療不要	要治療	要観察	異常なし	逆弥平
合計	23	6	11	_	7	_
アミノ酸代謝異常症の疑い	2 💥	2	_	-	-	_
有機酸代謝異常症の疑い	2	1	_	_	1	-
脂肪酸代謝異常症の疑い	1	_	_	_	1	-
糖代謝異常症の疑い	3 💥	_	2	_	1	_
内分泌疾患の疑い	16	3	9	_	4	-

精密検査結果内訳については、令和5年3月末日現在で集計。

[※] 疾患内訳については、令和5年3月末日現在で集計。

^{※ 1}件糖代謝異常症の疑いと重複

7 普及啓発事業



7-1 普及啓発活動

予防医学運動の一環として各関係機関の協力のもと、結核、がん、循環器の疾病予防に対する正しい知識の普及啓発や広報活動を次のとおり実施した。

1 健康づくり推進事業功労者の表彰

本県の健康づくり事業の推進に功労のあった個人、団体を表彰する「県民健康づくり表彰式」を 県と共催し、特に当協会の事業推進に貢献のあった個人及び団体を表彰(協会長賞)した。

(表彰者) 個人8名、1団体

2 結核予防の推進

(1) 結核予防週間(毎年9月24日~30日)の取組み

結核に関する正しい知識の普及と予防意識の啓発を図るため、結核予防週間ポスター及びパンフレットを県内全域に配付するとともに、スーパーマーケット(カスミ)の県内全店舗にリーフレットを設置した。併せて、当協会のホームページ、県及び市町村のホームページや SNS を通じて結核予防週間を周知した。



ポスター「結核予防週間」



パンフレット「結核の常識 2021」

(2) 複十字シール運動

結核予防会本部が行う、結核や肺がんなどの胸部疾患撲滅に向けた募金活動に支部として参加した。多くの個人や団体から募金を受け、結核・肺がん等の調査研究、開発途上国への結核対策支援、胸部検診車等の整備に役立てることができた。



複十字シール

3 がん征圧月間(毎年9月)の取り組み

県医師会と共催して、県内全域及びスーパーマーケット(カスミ)の県内全店舗にがん征圧月間 ポスターを掲示するとともに、事務所がある水戸本部及び各センター並びに水戸駅南口、土浦駅西口のペデストリアンデッキに横断幕を掲げた。併せて、新聞広告やホームページ、茨城県公式ツイッター(現エックス)等を活用し、がん征圧月間を広く周知したほか、地域情報誌を通じて乳・子宮頸がん検診無料クーポン券を配布した。



水戸駅南口ペデストリアンデッキへの横断幕掲示



土浦駅西口ペデストリアンデッキへの横断幕掲示



がん征圧月間ポスター

4 広報・健康教育活動

- (1) 上部団体機関誌「複十字」、「対がん協会報」、「予防医学ジャーナル」、「健康の輪」を県、保健所、市町村等へ配布した。
- (2) がん予防や生活習慣病予防に関する、パネル、症例モデル等視聴覚教材の無料貸出を行った。
- (3) 世界禁煙デー(毎年 5/31) にあわせ、禁煙ポスターを県内全域(保健所、市町村保健センター等)へ配布し、禁煙啓発活動を行った。
- (4) 児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、保護者を交えて、結果の見方並びに生活習慣病改善に向けた動画を上映するとともに、オンラインによる小児科専門医師の個別相談を行った。



禁煙ポスター

8 各種研究委員会 研修会等



8-1 各種研究委員会

8-1-1 令和3年度研究委員会開催事項

皆様に信頼される健診結果をお届けするため、各種検診・検査ごとに研究委員会を設け、判定技術の向上に努めています。研究委員会は、筑波大学等公的医療機関の専門医を代表世話人に、県内外の優れた医師により組織しており、主に前年度の症例検討、専門医師等講演会を開催し、判定基準の策定、診断結果のフィードバック、医療・検査・健診情報の提供、実績報告などを行っています。

研究委員会	開催内容	開催日 代表日 参加。	世話人
細胞検査診断委員会(子宮がん)	・令和2年度子宮がん検診細胞検査実績報告	令和4	年2月17日
(オンライン)	・令和2年度細胞診断・組織診断不一致例及び要追跡 例における県産婦人科医会二次追跡結果について	沖馬	明典
	・「エストロゲン投与後、細胞診の再検査」コメント		
	の追加について		参加者22
消化器検診研究委員会	・令和2年度消化器検診実績報告	今和 /	<u>参加祖 22</u> 上年2月 18日
(オンライン)	• 症例検討		英雄
	/IC 7/1/央 g 1	业口人人	参加者15
 肺がん検診研究委員会		全和	一一一 上年3月2日
(オンライン)		鏑木	,
	・ 症例検討	鬼塚	正孝
		金敷	真紀
		並放	参加者39
	・令和元年度及び2年度の眼底検査実績報告		————————————————————————————————————
(オンライン)	• 症例検討		俊二
	TEN 11	МД	参加者 8
乳がん検診研究委員会(乳房超音波)	・令和2年度乳がん検診実績報告	令和4	 ↓年3月4日
(オンライン)	• 症例検討	植野	映
			参加者 7
前立腺がん検診研究委員会	・令和2年度前立腺がん検診実績報告	令和4	年3月14日
(オンライン)	・意見交換	西山	博之
			参加者 4
心電図検査研究委員会	・令和元年度及び2年度の心電図検査実績報告	令和4	年3月15日
(オンライン)	・緊急処理心電図について	山口	巖
	• 症例検討	田口	修一
			参加者 8
腹部超音波検診研究委員会	・令和2年度腹部超音波検診実績報告	令和4	年3月16日
(オンライン)	• 症例検討	田中	直見
			参加者 6

8-2 令和3年度 各種研修会 講習会 学会参加状況

協会職員の技術の取得や、資質の向上を図るため、各種研修会、講習会、学会への参加を積極的に行っている。

各種学会、研修会等	開催日・開催地	主催団体・参加人数	
日本超音波医学会 第94回学術集会	R3. 6. 14~29 (全6日間)	日本超音波医学会	
	オンライン開催		参加者2名
第62回日本臨床細胞学会総会(春季大会)	R3. 6. 18~7. 11 (全24日間)	日本臨床細胞学会	
	オンライン開催		参加者7名
令和3年度放射線業務従事者の健康影響に関する疫学	R3. 7. 7	労働者健康安全機構労働安全衛	生総合研究所
研究リサーチコーディネーター会議	オンライン開催		参加者2名
全国情報統計研修会	R3. 8. 27	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者2名
心電図判読塾	R3. 9. 15~16	アスリード株式会社	
	オンライン開催		参加者2名
第47回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	R3. 10. 9~10	日本乳腺甲状腺超音波医学会	
	オンライン開催		参加者2名
第31回日本乳癌検診学会学術総会	R3. 12. 10~24 (全15日間)	日本乳癌検診学会	
			参加者3名
情報機器作業検査ONLINE研修会	R4. 2. 2	全国労働衛生団体連合会	
	オンライン開催		参加者1名
日本マススクリーニング学会研修会	R4. 2. 2~3. 9 (全5日間)	日本マススクリーニング学会	
	オンライン開催		参加者2名
腹部エコーマスター講座 アドバンスドセミナー	R4. 2. 24	アスリード株式会社	
	オンライン開催		参加者1名
予防医学事業中央会令和3年度保健指導研修会	R4. 3. 4	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者1名
令和3年度診療放射線技師研修会	R4. 3. 16~17		
	オンライン開催		参加者1名
上部団体等主催の大会・会議等	開催日・開催地	主催団体・参加人数	
予防医学事業中央会 第1回常任企画委員会	R3. 5. 11	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者1名
予防医学事業中央会 第2回常任企画委員会	R3. 6. 21	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者1名
予防医学事業中央会 第1回全国運営会議	R3. 7. 7	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者4名
全国事務局長会議	R3. 7. 8	日本対がん協会	
	オンライン開催		参加者3名
予防医学事業中央会 第3回常任企画委員会	R3. 7. 27	予防医学事業中央会	
予防医学事業中央会 第3回常任企画委員会	R3. 7. 27 オンライン開催	予防医学事業中央会	参加者1名
予防医学事業中央会 第3回常任企画委員会 がん征圧全国大会		予防医学事業中央会 日本対がん協会 宮崎県健康づくり協会	参加者1名

予防医学事業中央会 第4回常任企画委員会	R3. 9. 9	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者1名
複十字シール運動担当者会議	R3. 9. 13	結核予防会	
	オンライン開催		参加者1名
結核予防会診療放射線技師協議会 近県幹事会	R3. 10. 22	結核予防会	
	オンライン開催		参加者1名
予防医学事業中央会 第5回常任企画委員会	R3. 10. 22	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者1名
第66回予防医学事業推進全国大会	R3. 11. 5	予防医学事業中央会	
	Live配信		参加者6名
結核予防会関東甲信越支部ブロック会議	R3. 11. 12	結核予防会 埼玉県健康づくり事業団	
	オンライン開催		参加者4名
JATA災害支援協力者研修	R3. 11. 17	結核予防会	
	オンライン開催		参加者3名
予防医学事業推進関東甲信越地区会議	R3. 11. 19	新潟県保健衛生センター	
	オンライン開催		参加者6名
日本対がん協会関東甲信越支部連絡協議会	R3. 12. 10	日本対がん協会 山梨県健康管理事業団	
	オンライン開催		参加者4名
第55回全国予防医学技術研究会	R4. 2. 17~28 (全12日間)	予防医学事業中央会 ふくおか公衆衛生推進機構	
	オンライン開催		参加者6名
予防医学事業中央会 第6回常任企画委員会	R4. 3. 2	予防医学事業中央会	
	オンライン開催		参加者1名
第73回結核予防全国大会	R4. 3. 8	結核予防会	
	オンライン開催		参加者4名

ご案内

事業年報の詳細は

当協会のホームページから御覧いただけます。

けんこうリンク





事業年報 命和3年度

発 行 日 令和5年12月

発 行 所 公益財団法人 茨城県総合健診協会

〒310-8501 水戸市笠原町 489-5

T E L (029) 241-0011(代)

編集発行人 事務局長 金澤 秀房

印 刷 有限会社 吉田印刷



(公財) 茨城県総合健診協会

水戸市笠原町489-5 TEL 029(241)0011

URL http://www.ibasouken.org/